

第七十回
帝國議會
貴族院

小運送業法案特別委員會議事速記録第一號

付託議案

小運送業法案

日本通運株式會社法案

委員氏名

委員長 男爵飯田精太郎君
副委員長 遠藤 柳作君

公爵鷹司 信輔君

侯爵久我 通顯君

伯爵副島 道正君

子爵今城 定政君

子爵新庄 直知君

子爵秋元 春朝君

男爵大藏 公望君

男爵加藤 成之君

青木 周三君

八田 嘉明君

林 平四郎君

岩田 宙造君

風間八左衛門君

昭和十二年三月二十七日(土曜日)午前十時十一分開會

○委員長(男爵飯田精太郎君) ソレデハ只今カラ開會致シマス、小運送業法案ト日本

通運株式會社法案、此ノ二ツノ法案ハ關聯シテ居リマスルノデ、一括シテ審議シタイト思ヒマスガ、御異議ゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(男爵飯田精太郎君) ソレデハ兩法案ヲ一括シテ鐵道大臣ノ御説明ヲ願ヒマス

○國務大臣(伍堂卓雄君) 本案提出ノ理由ニ付キマシテハ、本會議ニ於テ大體ヲ申上ゲテ置キマシタガ、此ノ場合尙一應御説明ヲ申上ゲタイト存ジマス、小運送ト申シマスノハ、鐵道、軌道ノヤウナ大運送機關ニ依ル運送ニ附隨スル集貨、配達ノ如キ運送、其ノ他運送店ガ通例行フ業務ヲ申スノデアリマスガ、其ノ取扱數量、之ニ對シ支拂ハレル運送、料金等ハ遙カニ鐵道、軌道ニ依ル運送ヲ凌駕シ、國民經濟上極メテ重要ナル意義ヲ有スルノデアリマス、トコロガ、現行制度ノ下ニ於キマシテハ、小運送ノ經營ヲ自由ニ放任致シテアリマス爲ニ、資力信用乏シク基礎亦薄弱ナ小業者ノ簇出ヲ防止スルコトガ出来マセス、其ノ爲ニ到ル所ニ不當競争ヲ取扱ノ不正ガ行ハレ、小運送業ノ堅實ナル發達ヲ期シ得ナイバカリデナク、

一般利用者、特ニ荷主數ノ九十「パーセン」ヲ占メル少量荷物ノ荷主ニ對シテハ、少ナカラズ不利不便ヲ與ヘテ居ル實狀デアリマス、又小運送業ハ他ノ事業ト異ナリマシテ、業者ハ廣ク全國各地同業者トノ間ニ、非常ニ手廣ク取引關係ヲ生ズルノデアリマスカラ、其ノ貸借ノ決濟ヤ業務上ノ連絡ヲ致シマスニハ、ドウシテモ統轄事務ヲ行フ機關ガ必要デアリ、且此ノ機關ヲシテ業者ノ助成連絡ヲ圖ラシムルコトガ、最モ小運送改善ノ捷徑デアルト考ヘルノデアリマスカ、現在ニ於キマシテハ、全國ニ五ツ六ツモノ統轄會社ガ存在シ、業者ハ自己ノ取扱上ノ決濟ヲ行フ爲ニハ、數會社ノ交互計算ニ加盟シナクテハナラスト云フヤウナ狀態ニナッテ居リマス、又是等ノ會社ハ純然タル營利會社デアアルノミナラズ、事業上兎角對立スル傾向ガアリマスノデ、之ニ業者ノ助成連絡ヲ爲サシムルコトハ困難デアリマス、仍テ昨年小運送制度調査會ニ之ガ解決方法ニ付キ諮問致シマシタコロ、小運送業ノ低下ヲ圖リ、小運送業ノ堅實ナル發達ヲ企圖スル爲ニハ、此ノ際小運送業ヲ免許營業トシテ適當ナル監督取締ヲ行フト共ニ、他

方新シイ半官半民ノ統轄會社ヲ設立シ、之ヲシテ經濟的ニ業者ヲ助成セシムルコトガ最モ適切デアルトノ答申ガアリマシタノデ、之ヲ參酌シテ、茲ニ兩法案ヲ提出シタ次第デアリマス、今其ノ主ナル内容ヲ申上ゲマスト、先ヅ小運送業案デアリマスガ、本法ノ適用範圍ニ付キマシテハ、多年問題トナッテ居リマスル鐵道、軌道等ニ附隨スル運送店ノ營業、即チ運送ノ取扱、運送ノ代辦ヲ業トスル者ヲ目標トシ、是等ノ業者ヲシテ總テ免許ヲ受ケシメ、運賃、料金其ノ他ノ取扱條件ニ付テモ認可ヲ受ケシムル等ニ依リ日常ノ業務ヲ監督スルコトト致シマシタ、但シ現在既ニ營業致シテ居リマス者ニ對シテハ、既存ノ事實ヲ尊重致シマシテ、本法ニ依リ免許シタモノト看做スコトニ致シテアリマス、尙本法ノ適用ヲ受ケマセヌ業者、即チ鐵道、軌道等ニ直接關係ノナイ者ニ對シマシテハ、將來必要ト認メマシタ場合ニハ、運賃、料金等ニ關シ命令ヲ發シ得ルコトト致シマシタ、次ニ半官半民ノ特殊會社、即チ日本通運株式會社法ニ付テ申上ゲマス、本會社ハ現在全國運送店ノ取引ヨリ生ズル貸借ノ決濟、貨物引換證ノ整理保證ヲ致シ

テ居リマス民間五六ノ會社ノ事業ヲ承繼シテ、全國小運送業者ノ經營ヲ助成シ、小運送改善ニ必要ナル一切ノ業務ヲ行ハシメルコトニ致シ、資本金ハ三千五百萬圓トシ、其ノ半額ハ鐵道會計ヨリ出資シ得ルコトト致シマシタガ、差當リハ財政上ノ都合モアリマスノデ、之ヲ八百萬圓ニ止メ、半額ニ不足スル分ハ、別ニ鐵道大臣ノ總理致シテ居リマス國有鐵道共濟組合ヨリ出資スルコトト致シマシタ、主務大臣ハ本會社ノ使命ニ鑑ミ、其ノ經營ニ對シテ十分監督ヲ致スコトトシ、定款ノ變更、利益金ノ處分、其ノ他重要ナル事項ニ付テハ認可ヲ要スルコトト致シマシタ、政府ノ出資ニ對シマシテハ前例モアリマスノデ、配當當年六分ニ達スルマデハ鐵道會計ノ持株ニ對シ配當ヲ要セザルコトト致シマシタ、尙會社ノ設立ニ付キマシテハ、別ニ設立委員ヲ任命スルコトト致シ、又承繼財産ノ評價ニ付キマシテモ、勅令ノ規定ニ依ル評價委員會ニ諮問致シマシテ、公正妥當ナル評價ヲ行フコトトナツテ居リマス、以上簡單ニ兩法案提出ノ理由ヲ御説明申上ゲマシタガ、從來ノ經驗ニ鑑ミ、業界ヲ根本的ニ改善シテ、國利民福ニ寄與スルニハ、是非トモ此ノ兩法案ノ實施ニ俟タネバナラヌト信ズル次第デ

アリマス、何卒十分御審議ノ上御協賛ヲ賜ハラムコトヲ御願ヒ致シマス

○子爵秋元春朝君 大臣ハ餘程御忙シイヤウデ、サウ長クモ御出デ出來ナイヤウデ甚ダ恐縮デアリマスガ、衆議院ノ方デハ本案ニ何カ修正ヲ付ケタヤウニ聞イテ居リマスカ、ドウ云フヤウナコトニナツテ居リマスカ、尙此ノ修正ニ對シテ、無論御同意ヲ御與ヘニナツタコトドラウトハ思ヒマスガ、御所見ヲ承ツテ置キタイと思ヒマス

○國務大臣(伍堂卓雄君) 申シ落シマシテ、申譯ゴザイマセスガ、本案ハ次ノ修正ヲ行ヒマシテ、衆議院ヲ通過致シタノデアリマス、ソレハ十二條ノ一、二、三、四、五、其ノ後ニ「主務大臣前項ノ規定ニ依ル免許取消ヲ爲サントスルトキハ審査委員會ノ議ヲ經ルコトヲ要ス」、「前項ノ審査委員會ニ關スル規程ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」、詰リ小運送業者ガ此ノ一、二、三、四、五ノ各號ノ一ニ該當スル時ハ主務大臣ハ免許ノ全部又ハ一部ヲ取消シ、又ハ事業ノ全部又ハ一部ノ取消ヲ命ズルコトヲ得ルコトト、此ノ各號ニ依ツテ主務大臣ガ十二條ノ規定ヲ實行シマス前ニ、慎重ヲ期スル爲ニ審査委員會ノ議ヲ經ルコトヲ要スル、サウシテ審査委員會ニ關スル規定ハ勅令ヲ以テ定ム

ル、斯様ナコトニナツタノデアリマス、ソレカラ日本通運株式會社法ノ第七條、原案ハ「社長及副社長ハ主務大臣之ヲ命ジ其ノ任期ヲ五年トス」、「理事ハ株主中ヨリ株主總會ニ於テ之ヲ選任シ其ノ任期ヲ四年トス」、「監事ハ主務大臣之ヲ命ジ其ノ任期ヲ三年トス」トナツテ居リマスノヲ修正致シマシテ、「社長、副社長、理事及監事ハ株主中ヨリ株主總會ニ於テ之ヲ選任ス」、「社長、副社長及理事ノ任期ハ三年、監事ノ任期ハ二年トス」、斯様ナ修正ヲ衆議院ニ於テ行ハレタノデアリマスルガ、之ニ對シテ政府ハ修正ノ御趣旨ヲ考慮スルト云フ返事ヲ致シテ居ルノデアリマス、是ハ半官半民ノ會社ハ他ノ例ニ依リマスルト、例ヘバ南滿洲鐵道株式會社、是ハ別ニ總裁並ニ理事ハ政府ガ任命スルコトニナツテ居リマス、又他ノ例ニ於キマシテハ、例ヘバ日本製鐵株式會社ノ如キハ任命ト云フコトデナク、株主總會ニ於テ選任スルコトニナツテ居リマスガ、日本製鐵株式會社ニ於テハ政府ノ持株ハ過半数ト云フコトニナツテ居リマス、デアリマスカラ、實際問題トシテハ、過半数ノ株ヲ持ッテ居ル政府ガ任命シタト同ジ結果ニナルノデアリマス、此ノ第七條ノ修正ニ付キマシテハ、衆議院デハ強イ主張ガアリマシテ、要

スルニ是ハ一般民衆ニ非常ナル影響ガアル、社會的施設デアルノダカラ、之ヲ官吏獨善ニサレテハ困ル、斯ノ道ノ最モ經驗ノアル人物ヲ廣ク官民ヲ通ジテ選任スルコトニスル趣意ヲ明カニシテ置キタイ、斯様ナ意味ヲ以チマシテ、株主總會ニ於テ之ヲ選任スルト云フコトニセラレタノデアリマスルガ、實際問題トシテハ丁度半数株ヲ政府ガ持ツコトニナツテ居リマスルカラ、贊否同數ニ分レタ時ニハ、社長、副社長等ガ其ノ仲ニ入ッテ其ノ決議ニ加ハルコトニナルノデアリマス、實際問題トシテハ同ジコトニナルノデアリマス、此ノ會社ハ製鐵會社デアルトカ、或ハ南滿洲鐵道株式會社デアルトカ、サウ云ツタヤウナ國策會社程度デハナイノデアリマスルカラ、此ノ點ニ於テ何處マデモ原案ヲ主張スルニモ及ブマイト考ヘマシテ、此ノ程度ノ修正ハ差支ナイト思ヒマシテ、考慮スルト云フコトニ致シテアルノデゴザイマス、此ノ點ヲチヨット申上ゲテ置キマス

○委員長(男爵飯田精太郎君) 御質疑ヲ願ヒマス

○子爵新庄直知君 今度此ノ法案ヲ出サレルニ付キマシテ、今マデ鐵道省デヤツテ居ラレタコトカラシテ、其ノ弊害ノヤウナモ

ノ、何カ御困リニナツタコト、サウ云フコト
ノ御話ヲ大體伺ッテ置ケバ、大變參考ニナル
ト思ヒマス、此ノ法案ヲ御出シニナツタ動機
ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(喜安健次郎君) 只今新庄子爵

カラノ御質疑ニ對シマシテ、極大體ノコ
トヲ私カラ御答ヲ致シマスルガ、尙他ノ政
府委員カラモ必要ニ應ジテ補足ヲシテ戴キ
タイト思ッテ居リマス、御承知ノ通り、小運
送ハ鐵道、軌道等ニ依ル物品運送ニ關連ヲ
致シマシテ行ハレル場合ニ付テ考ヘテ見マ
スルト、鐵道ニ依ッテ運送サレマスル荷物
ハ、其ノ發驛及ビ著驛ニ於キマシテ所謂線
路外ノ運搬ガ必ズ之ニ伴フモノデアリマス、
大體我々ガ社會生活ニ於キマシテ、又産業
上ニ於キマシテ消費サレマスル物資ハ、原
產地ヨリ消費者ノ手ニ、所謂戸口ヨリ戸口
ニ至ルト云フ言葉デ現シマシタ方ガ適切カ
モ知レマセスガ、サウ云フ風ニ動クベキモ
ノデアリマス、鐵道ノ運送ハ唯其ノ中ノ比
較的長イ距離ニ於テ行ハレルダケデゴザイ
マス、鐵道省ト致シマシテハ從來社會政策
的ノ見地、又ハ産業政策的ノ見地カラ、色
色運賃ニ手加減ヲ加ヘマシテ、例ヘバ生活
必需品ノ運賃ヲ廉クスル、或ハ又日本ノ産
業ニシテ其ノ振興ヲ圖ラナケレバナラナイ

方面ノ原料等ニ付キマシテ運賃ヲ考ヘル、或

ハ又外國貿易等ノ關係カラシマシテ運賃ヲ
低減スルトカ、色々ナ方法デ以テ運賃政策ニ
手加減ヲ加ヘテ居ルノデアリマス、トコロ

ガ實際ノ情況ヲ見マスルト云フト、鐵道ニ
依ッテ運バレマスル貨物ハ大體年額九千萬「ト
ン」位ニナツテ居ルノデアリマシテ、其ノ鐵道

運賃ハ二億二三千萬圓ニ相成ッテ居ルノデ
アリマス、然ルニ之ヲ各方面カラ推算ヲ致
シマスルト、此ノ九千萬「トン」ノ貨物が、發

驛マデ及ビ著驛ヨリ戸口ニ至ル所謂小運送、
小運送ノ爲ニ二億四五千萬圓、貨物運賃ヨ
リ以上ノ料金ガ費サレテ居ルコトハ、確實

ニ推測ガ出來ルノデアリマス、サウ云フ
風ニ鐵道ノ運賃ニ於キマシテ二億二千萬圓
ノ所ヘ持ッテ行ッテ、小運搬費ノ爲ニソレ以

上ノ金ヲ費サレテ居ル、サウ云フ實情ヲ見
マスルト云フト、ドウシテモ小運送ノ料金
ヲ低減ヲ致シマシテ、其ノ運搬ヲ滑カニシ

ナケレバナラスト云フコトハ、今更申上ゲ
ルマデモナイコトデゴザイマス、ソレダケ
ニ小運送ト云フモノガ非常ニ重大ナル關係

ヲ持ッテ居ル驛デゴザイマス、然ルニ從來ノ
實情ヲ見マスルト云フト、鐵道デ色々政策
的ノ見地カラ運賃ヲ低減致シマシテモ、小

運送方面ニ於キマシテ何等サウ云フ效果ガ

及ビマセスト云フト、折角鐵道ノ運賃政策

ト云フモノヲ實行致シマシテモ、其ノ停車

場ノ外ヘ出タ小運搬ニ付テ全然鐵道ガ折角

ヤリマシタ運賃政策ガ無駄ニナル、斯ウ云

フコトニナル、此ノ點ニ付テノ具體的ノ例

ハ幾多モアルノデゴザイマス、デサウ云フ

事情デゴザイマスルカラ、鐵道省ト致シマ

シテハ、如何ニシテ此ノ所謂小運送ノ營業

ニ携ッテ居リマスル運送店ヲドウ云フ風ニシ

テ改善ヲ行クカト云フコトニ付キマシテ、

從來長ク研究モシ苦心ヲ致シタノデゴザイ

マス、御承知デアリマセウガ、丁度大正七

八年頃ニ經濟界ノ好景氣ニ伴レマシテ、非

常ニ荷物ノ動キモ多イシ、又商賣ガ繁昌ヲ

致シマシタ際ニ、運送業ト云フモノガ非常

ニ亂立ヲ致シマシテ、當時鐵道省ノ停車場

ハ今日カラ見マスルト、遙カニ數ガ少カッタ

ノデアリマスガ、當時ニ於キマシテモ八千

ノ運送店ガ驛前デ營業ヲシテ居ル、而モ其

ノ間ニ色々競争ヲ致シマス、八千ノ運送店

ガ競争ヲ致シマスル爲ニ、ドウシテモ仕事

ガ各々十分デナイ、其ノ間ニ色々運賃ヲ不

當ニ下ゲル、例ヘバ不案内ナ荷主カラ

ハ……、餘所ノオ得意ヲ取ル爲ニ、餘所ノ運

送店ノオ得意ヲ取ル爲ニ不當ナ、損ヲスル

ヤウナ廉イ手数料デ荷物ヲ扱フ、サウシテ

オ得意ヲ取ッテ來ル、其ノ損ヲスルヤウ

ナ……、其ノ損ハ何カデ埋メナケレバナラナ

イモノデアリマスカラ、不案内ナ荷主カラ

ハ過當ナ手数料ヲ取ルト云フコトニ依ッテ

損失ヲ埋メル、其ノ間ニ同ジヤウナ品物ヲ

小運搬ヲスルコトヲ頼ミマシテ、非常ニ事

情ニ通ジタ荷主ト不案内ナ荷主トノ間ニ著

シク手数料ガ違フト云フヤウナ不公平ナ結

果ヲ來ス、ノミナラズ、例ヘバ引換證ヲ不

法……不法ト申シマスカ、不當ニ發行ヲシ

タリ、或ハ引渡ス、荷物引換證ト引換ヘズ

ニ品物ヲ引渡スト云フヤウナコトヲシテ、

所謂オ得意ノ便宜ヲ圖ルト云ヒマスカ、オ

得意ノ意ヲ迎ヘル、サウシテ荷物ノ爭奪ヲ

スル、サウ云フヤウナ弊害ヲ來シタノデア

リマス、ソレデゴザイマスカラ、當時鐵道

省ト致シマシテハ、ソレ等ノ弊害ヲ矯メル

爲ニ、今申シタ八千ノ運送店ノ中カラ所謂

公認運送店、公認制度ト云フモノヲ布キ

マシテ、鐵道ハ此ノ運送店ハ資力信用共ニ

十分デアルト云フコトヲ認メテ、一種ノ免

狀ヲ出ス「レッテル」ヲ貼ッテヤル、其ノ代リ

サウ云フ公認サレタ運送店ハ惡イコトヲシ

テハイカス、運賃、料金モ皆デチャント決

メテ、店頭ニ揭示ヲシテ、皆公平ニ荷主ニ

「サービス」ヲスルヤウニ、斯ウ云フヤウ

ナコトラ、マア公認スル代リニ、サウシロト云フ風ナ、極メテ手緩ルイ方法デゴザイマシタケレドモ、當時トシテハ已ムヲ得ズサウ云フ方法ニ依ッテ小運送店ノ改善ヲ圖ラウト致シタノデアリマスガ、今申シタ通り、唯「レッテル」ヲ……公認ヲシタト云フダケデ、何等ソコニ法規上ノ監督權ヲ持ッテ居ル譯デモナシシ、唯ソレダケノコトデアッタモノデアリマスカラ、其ノ效果ト云フモノハ一時チヨット舉ッタト認メラレタノデアリマスガ、間モナク其ノ效果ト云フモノハ消エテシマヒマシテ、何等改善ノ實ガ舉ラナイト云フ風ニナッテ參リマシタ、ソレデ是デハ困ルト云フコトデ、大正十五年ニ至リマシテ、運送店ニ合同ヲ命ジテ、各驛ノ運送店ガ多數亂立ラシテ、不當ナ無用ナ競争ヲ續ケテ居ッタノデハ、運送業者自身ガ立行カナイバカリデナシニ、オ客、荷主ニ對シテ非常ナ迷惑ヲ及スコトニナルカラ、一ツサウ云フ競争ヲシナイデ、運送店ハ合同ヲシロ、合同スルコトニ依ッテ競争ヲ無クシ、サウシテ資本モ信用ノ點カラモ世間カラ十分ニ信頼サレルヤウナ情況ニナッテ居ルガ宜シイ、合同ヲスレバ、鐵道省ハ當時急行便扱ト云フ貨物ガアリマシタガ、其ノ制度ヲ變ヘテ、特別小口扱、今日ノ宅扱ノコ

トデアリマスガ、特別小口扱ノ小量ノ貨物ヲ配達ヲスル、荷主ノ宅マデ配達ヲスル、其ノ配達ヲ合同ヲシタモノニ請負ハシテヤル、併シソレハ請負ヲスルノニハ、各驛ニ一店シカ下請ヲスルモノガナイ、多數ノモノニ請負ハス譯ニ行キマセヌカラ、合同ヲシテ、サウシテ堅實ナル發達ヲ遂ゲルヤウニシロ、サウスレバ、鐵道省ハ今日ノ宅扱貨物ノ配達ヲ下請サシテヤル、斯ウ云フ聲明ヲ致シマシタ、同時ニ御承知ノ通り全國ニ在リマスル運送店ノ間ニ生ジマスル債權債務ヲ決濟スル所謂交互計算事務ヲ中心トシテ、統轄會社、親會社見タヤウナモノガ當時三ツ大キナモノゴザイマシタ、内國運送、日本運送、サウシテモウ一ツハ國際運送デゴザイマシタガ、其ノ三ツノモノニモ子會社タル運送店ノ合同ヲサスト同時ニ、親會社モ一緒ニナッテ競争ヲスルナ、各々從來ハ三ツノモノガ自分ノ系統毎ニ派ヲ立テ、對立抗爭ヲシテ居リマシタノデスガ、驛ノ小運送店ノ合同ヲスルト同時ニ、統轄會社モ合同ヲシタラ宜イダラウ、斯ウ云フ聲明ヲ致シマシタ、又統轄會社ガ合同ヲスレバ、其ノ統轄會社ニ今日ノ宅扱貨物ノ配達ヲ請負ハシテヤル、併シ自分デソレヲ履行スルノデナクテ、其ノ實行ハ驛ニ於ケル下ッパノ

運送店ニ下請ヲサセル、其ノ下請ヲサス運送店ハ鐵道省ガ指定ヲシテ、其ノモノニ下請サセト云フコトヲ指定スル、其ノ指定ヲスル場合ニハ、前ノ先程申シマシタ各驛ニ於ケル運送店ノ合同ヲシロト云ッテ、懲罰ヲ致シマシテ、其ノ合同ヲ致シマシタモノニ請負ハス、斯ウ云フ風ニ致シマスレバ、利害關係ヲ生ジマスルカラ、合同ノ實モ舉リマスルシ、又合同後ニ於ケル所謂監督ト云フ程デナクテモ、改善ヲ懲罰スルノニモ、自分ノ方ノ仕事ノ下請ヲシテ居ルモノニ對スル關係デゴザイマスルカラ、ナニガシカノ足場ト申シマスルカ、威力ト申シマスルカ、效果ヲ舉ゲルゴトノ可能性ヲ増シテ來ル、斯ウ云フ次第デゴザイマシタ、ソレデ大正十五年ニ合同ヲスルヤウニト云フ聲明ヲ致シマシテ、段々ソレガ進ンデ參リマシタ、昭和二年ニ今日ノ宅扱貨物ノ配達ヲ統轄會社ノ三ツガ一緒ニナリマシタ今日ノ國際通運ニ請負ハシマシタ、ソレデ其ノ國際通運ハ鐵道省ノ指定スル各停車場ニ於ケル合同シタ運送店ニ下請ヲサス、斯ウ云フ制度ニ致シマシテ、今日ニ至ッタノデアリマス、此ノ大正十五年及ビ昭和二年ノ合同ノ聲明及ビ宅扱貨物ノ下請ノ制度ト云フモノモ當時ニ於キマシテハ、先程申上ゲマシタ公認小

運送店制度ニ較ベマスレバ、遙カニ多クノ效果ヲ收メ、殊ニ當時八千幾ツゴザイマシタ運送店ガ四千二百、約半分ニ減ッテ、運賃モ非常ニ廉クナッタ、マア運送店ト致シマシテ、相當堅實ナル發達ヲ遂ゲルコトガ出來ルデアラウト云フ風ノ見込ガ付イタノデアリマス、然ルニ御承知ノ通り小運送店ハ自由營業デアリマシテ、何等許可モ認可モ要ラナイ、自分ガ又實際ニ資本モナクテ、極ク小サナ資本ノ者ガ直グ驛前デ店ヲ出スコトガ出來ルモノデアリマスルカラ、折角昭和二年ニ合同ノ結果四千二百店ニ減リマシタ運送店ガ、漸次年所ヲ經ルニ從ヒマシテ殖エテ參リマシテ、今日ニ於キマシテハ所謂指定運送店トシテ鐵道省ノ仕事ヲ請負ッテ居リマスル下請ヲシテ居リマスルモノガ三千七百店バカリゴザイマス、其ノ外ニサウ云フ關係デナシニ、所謂御出入デナイ運送店、非指定ト申シテ居リマスガ、是ガ三千店バカリゴザイマス、サウ云フ風ニ約十年間バカリノ間ニモウ倍ニ運送店ガ殖エテ參リマス、デ、御互ニ又競争ヲシ、其ノ競争モ先程申上ゲマシタヤウニ、料金ノ上デ競争ヲスル、又貨物引換證等ノ取扱ニ付テ非常ニ不法、不正ナコトラヤルト云フヤウナ例ガ又ボツ／＼現レテ來ルト云フ風ニ

相成リマシタ、元來營業上ノ適當ナル競争ト云フコトハ、是ハ勿論宜シイコトデアリマスルガ、サウ云フ風ナ社會公衆ニ對シマシテ非常ニ迷惑ヲ掛ケルヤウナ結果ヲ來スヤウナ競争ヲスルト云フコトハ、ドウシテモ忍ブコトガ出來ナイノミナラズ、サウ云フ風ノコトヲシナケレバナラヌ程運送店ガ亂立シテ居ルト云フコトハ、此ノ運送店ノ堅實ナル發達ヲ期待スル所以デハナイト云フ風ニ認メラレルノデアリマス、是等ノ情況ヲ來シマシタ原因ヲ考ヘテ見マサルト、要スルニ運送業ガ自由營業デアッテ、イツデモ出來ル、勝手ニ出來ルト云フコトガ根本ノ原因ニナッテ居ルヤウニ認メラレマスノデ、此ノ點ハ此ノ自由營業ナルガ故ニ、運送店ノ狀態方面白クナインダト云フコトハ、既ニ大正十三年頃ニ鐵道省ニ於キマシテ調査會ヲ設ケ、又民間ノ團體タル鐵道協會ニ於キマシテモ色々調査ヲシ、東京ノ當時ノ商業會議所ニ於キマシテモ其ノ方面ノ調査ヲ致シマシタガ、鐵道協會ヤ商業會議所ニ於キマスル多數ノ意見ハ、ドウシテモ運送店ヲ免許營業ニシテ之ヲ統制シテ行カナケレバ、如何ナル方法ヲ講ジテモ、モウ又前者ノ轍ヲ踏ム外ハナイ、斯ウ云フ風ナ意見ヲ發表サレタ譯デゴザイマス、當時カ

ラ既ニサウ云フヤウナコトハ認メラレテ居タノデゴザイマスルガ、ツイ實行スル迄ニ至ラナイデ、今日ニ至ッタ譯デアリマス、斯様ナ次第デゴザイマスルノデ、ドウシテモ此ノ運送店ヲ免許營業トシテ、資力、信用ノ乏シイ者ガ續々ト出テ來ルト云フコトニ付テ、或制限ヲ加ヘテ、適當ニ運送店ノ數ヲ制限シテ、其ノ運送店ノ堅實ナル發達ヲ圖ルト同時ニ、其ノ日々ノ業務ニ付キマシテモ或ル程度ノ監督ヲ加ヘマシテ、社會大衆ノ利益ヲ保護スルト云フ途ヲ開ク必要ガアル、是ガ小運送業法ヲ提出致シマシタ原因ト言ヒマスルカ、動機ト言ヒマスルカ、真相デゴザイマス

○子爵新庄直知君 甚ダ細カイコトデ恐縮デスガ、現在鐵道省デ營業所ヲ處々ニ置イテアリマスガ、斯ウ云フモノモ矢張り今度ノ日本通運ニ入ルノデスカ、鐵道省ハ鐵道省トシテ別ニ御ヤリニナルノデスカ

○政府委員(喜安健次郎君) 今日鐵道省デヤッテ居リマスノハ、大都會ニ於キマシテ、小荷物扱所ヲ置イテ居リマスル、ソレカラ貨物ノ扱ヒニ付キマシテハ、兵庫縣ト何處デゴザイマシタカニ、貨物扱所ト云フモノガ停車場カラ數里離レタ所ニ昨年アタリ置キマシタ、サウ云フモノハ、今度出來マス

ル日本通運會社トハ關係ナシデゴザイマス、矢張り將來モ直營トシテヤッテ行ク積リデス、直營ト云フカ、現在ノ狀態デ續ケテ行ク積リデス

○子爵新庄直知君 此ノ法案ガ出來マシテ、現在營業ヤッテ居リマスル所謂非公認ノ運送店ハ、今度此ノ小運送業ニ携ハラナクナル店ハドノ位ニ大凡ナルノデゴザイマスカ

○政府委員(喜安健次郎君) 小運送業法ガ實施サレマシテ、將來ハ免許ヲ受ケナケレバ營業ガ出來ナクナリマスルガ、現在營業ヲ致シテ居リマスルモノハ、此ノ附則ノ規定ニ依リマシテ、本法施行後ニ、三箇月内ニ主務大臣ニ其ノ旨ヲ届出ラスレバ、本法ニ依ッテ免許ヲ受ケタモノト看做スト云フコトニナリマシテ、全部一應ハ免許サレルコトニ相成リマス、其ノ點ハ指定運送店タルト、非指定運送店タルトニ依ッテ差別ハゴザイマセス

○子爵新庄直知君 サウスルト、此ノ法案ガ出來テモ、別段運送店ノ數ヲ減ラスト云フ譯ニハ行カナイコトニナルノデスカ、現在ノ儘當分ハヤッテ行クト……

○政府委員(喜安健次郎君) 其ノ通りデゴザイマス、唯是ハ現在ノ運送店ハ地方鐵道

軌道沿線ノモノヲ入レマスルト約一萬ゴザイマスガ、其ノ一萬ト云フ數ガ果シテ適當デアルカドウカト云フコトニ付キマシテハ、ソレハ相當議論ノ餘地ハアル、恐ラク多過ギルト認メラレテ居ルノデアリマス、併シナガラ此ノ法律ヲ布キマシタ爲ニ、現ニ營業シテ居リマスルモノヲ、法律ノ規定デ、或ハ行政官廳ノ權力デ奪フト云フコトハ穩デナイ、從ヒマシテ、現在ヤッテ居リマスルモノハ、既得權ヲ認メルト云フコトニ致シマシテ、將來新タニ營業ヲ開始ショウト云フモノニ付テハ、十分ニ其ノ實情ヲ審査致シマシテ、許否ヲ決定スルト云フ風ニシタイ、サウナラバ、現在アルモノヲドウスルカト申シマスルト、之ニ付キマシテモ、鐵道省トシマシテハ、サウ急激ニ無理強ヒヲシテ合同ヲサストカ云フヤウナコトハ考ヘテ居リマセス、恐ラク此ノ法律ガ實施サレマスレバ、營業者ハ自發的ニ相當働キマシテ、合同ヲスルトカ云フヤウナ舉ニ出ルデアラウト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、若シサウ云フヤウナ動キガゴザイマスレバ、鐵道省ト致シマシテハ出來ルダケ之ヲ援助シ、斡旋ヲスルト云フ風ニシテ行キタイ、サウ云フコトニ依ッテ餘リ急激ナル變動ヲ與ヘナイ範圍ニ於テ、漸次改善ヲサシ

タイト、斯ウ云フ考デ居リマス

○子爵新庄直知君 鐵道省ノ省線ノ驛ニア
ル運送店ハ殆ド現在一軒デヤッテ居ルヤウ
デスガ、地方鐵道トカ軌道ノヤウナ所ニハ、
矢張り今ハ合同サシテ一驛一軒ト云フ標準
ニナッテ居リマセウカ

○政府委員(喜安健次郎君) 鐵道省ニ於キ
マシテモ、實ハ一驛一店デハナイノデアリ
マシテ、地方ノ比較的閑散ナ驛ニ於キマシ
テハ、事實一店位シカゴザイマセヌモノモ
相當ゴザイマスガ、少シ荷物ノ取扱ノ多イ
驛ニナリマスルト、相當數ガ多イノデゴザ
イマス、何カ聞キマス、秋葉原驛前ニハ
百店モアルトカ云フ話デゴザイマスガ、唯
私ガ先程申シマシタヤウニ、各驛ニ於ケル
一店ヲ選ンデ下請ヲサシテ居ル、下請ヲシ
テ居ルモノハ一店デゴザイマス、尙地方鐵
道ニ於キマシテモ、鐵道省ガ合同ヲ懲憑致
シマシタ當時、ソレニ刺戟サレマシテ、鐵
道會社自身ニ於キマシテモ、多數ノモノハ
矢張り同ジヤウナ方法デ幹旋ヲシテ、合同
ヲサセタヤウデゴザイマス、併シ鐵道省ノ
沿線程徹底シナカッタモノモアツカノヤウ
ニ承ッテ居リマス

○子爵新庄直知君 私ノ質問ハ是デ終リマ
ス

○風間八左衛門君 私ハ素人デ能ク分ラヌ
ノデアリマスガ、此ノ小運送業法案、日本
通運株式會社法案ガ、兩案トモ通過致シマ
シテ、實施ニナル場合ハ、「サーヴィス」ノ
改善デアリマス、運送ノ確實迅速ナリ、
事故ノ減少ト云フコトハ、サウ云フ風ニナ
ルヤウニ考ヘラレマスガ、現在デモ聞ク所
ニ依リマス、此ノ小運送ニ對シマスル國
民ノ負擔ハ、鐵道沿線ダケデモ實ニ二億圓
ヲ超エテ居ル、斯ウ云フコトデアリマス、
併シ此ノ兩法案ガ通リマスレバ、小運送料
金ハ低下ニナルト思フノデゴザイマスガ、
ドノ位ノ程度ニ是ガ低下サレルヤウナ御見
込デアリマスカ

○政府委員(喜安健次郎君) 風間サンノ御
質問ニ御答ヲ致シマス、先程申上ゲマシタ
ヤウニ、鐵道ニ依ッテ運送サレマス貨物ニ支拂
ハレテ居リマス所謂小運送ノ料金ハ、大體
ニ二億五千萬圓ヲ下ルマイ、最低二億五千
萬圓位ハアルダラウト云フヤウニ推測ヲ致
シテ居ルノデゴザイマスガ、其ノ二億五千
萬圓ノ中デ、ドレ位此ノ法律實施後ニ於キ
マシテ、法律ノ實施ノ爲ト云フヨリモ、實
施後ニ於キマシテ、此ノ法律ガ、狙ッテ居リマ
ス色々ナ施設ヲシ、監督ヲ加ヘルコトニ依ッ
テ、節約シ得ル金ヲ各方面ニ互リマシテ調

在ヲ致シタノデゴザイマスガ、少クトモ其
ノ額ハ千七百萬圓ニナリ、丁度七分位ニ
當ル譯デゴザイマス、此ノ點ハ獨リ役人ガ
机ノ上デ調ベタバカリデハゴザイマセヌデ、
先程申上ゲマシタ、昭和二年ニ運送ノ合同
等ヲ懲憑致シマシタ際ニモ、相當額料金ハ
下リマシタノデ、其ノ當時下ツタ料金ハ丁度
從來ニ較ベテ二割位下リマシタ、併シ當時
ハ丁度經濟界ノ變動期デゴザイマシテ、物
價ノ下リ目ニ當ッテ居リマシタノデ、或ハ其
ノ物價ノ下ツタト云フコトニ原因シテ居ル
モノモ相當アル、サウ云フ推定ヲ致シマシ
テ、約半分位ハ合同ノ爲メ作業ヲ集約シテ
行フヤウニナツタ、不當若シクハ無用ノ競争
ヲシナクナツタト云フコトニ依ッテ得ラレタ
金デアラウト云フ風ニ推測ガ出來ル位デ
ゴザイマシテ、其ノ千七百萬圓、約七分位
ノ額ノ減少ハドツチカト云ヘバ、極メテ内輪
ニ見テ居ル位ノ積リデ居リマス、尙其ノ千
七百萬圓ノ中ノ内譯等ニ付キマシテ、若シ
御要求ゴザイマスレバ、運輸局長カラ其ノ
内譯ニ付テ御説明申上ゲマス

○風間八左衛門君 極ク簡單デ宜シウゴザ
イマスガ、左様ニ御願ヒ致シマス

○政府委員(新井堯爾君) 私カラ御答ヘ致
シマス、今申上ゲマシタ二億五千萬圓ノ約

七分、ソレガ千七百萬圓ニナル、其ノ内譯
ニ付キマシテハ、大體三ツノ方面カラ私ノ
方ハ見テ居リマス、一ツハ作業集約、經營
ノ合理化、第二ハ運搬具ノ改良、其ノ他
設備ノ改善、ソレカラ第三ハ小運送業者ノ
運賃料金ノ、認可致シマスコトニ依ッテ、不
當料金ノ收受、或ハ手数料等ノ低下ト云フ
ヤウナ方面カラ見テ居リマス、第一ノ作業
集約、或ハ經營ノ合理化ト云フコトニ依リ
マシテ、少クトモ三分乃至四分位下ルト考
ヘテ居リマス、ソレカラ第二ノ運搬具ノ改
良、其ノ他ノ設備ノ改善ト云フ點デアリマ
スガ、例ヘバ「コンテナー」ト云フ、荷造
リヲセズニ荷物ヲ箱ニ入レテ送ルヤウナ箱
ヲ作ッテ貸付ケルトカ、或ハ其ノ他色々運搬
器具デ、自動車ノ改善デアルトカ、或ハ手
車ノ改善デアルトカ云フヤウナコトニ依リ
マシテ、少クトモ二分乃至三分位ハ下リ得
ルト考ヘテ居リマス、ソレカラシテ先程小
運送業ヲドウシテ認可シナクチャイカヌカ
ト云フヤウナコトニ付テ申上ゲマシタ中ニ
色々不當料金ヲ取ルトカ、或ハ不正ノ競争
ガ行ハレルトカ、或ハ統轄會社ノ獎勵金ガ
高イトカ云フヤウナコトヲ申上ゲデアリマ
スデスガ、其ノ點ニ付キマシテ現在ヨリモ
少クトモ二三分位ノ低下ヲ見ルト思ッテ居

リマス、最小限度七分位、私等ノ見込ハ一割位下ルト思フノデアリマスガ、最小限度ノ所ノ、七分位ノ所ニ致シテ置キマシテ、萬全ヲ期シタイト思ッテ居リマス

○林平四郎君 出席ガ遅ウナリマシテ、チヨット御挨拶ヲ……聲ガ立タナイカラ立ッテヤリマス、此ノ日本通運株式會社法ノ第四條ノ「第一項ノ規定ニ依ル株式ノ株金拂込ハ其ノ他」トアリマスガ、「其ノ他」ハドンナコトカ分ラヌカラ、御聴キ致シマス、ソレカラ其ノ先ニ持ッテ行キマシテ、第九條デスカ、第九條ノ一番最後ニ「株金額ニ對シ一ト五トノ割合」トアリマスガ此ノ一ツヲ、甚ダ迂遠ナ御尋デスガ、御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(喜安健次郎君) 第四條ニゴザイマス「其ノ他ノ株式」ト申シマスルノハ、第一項デ政府ハ此ノ會社ノ資本ノ半額ヲ限ッテ株式ノ引受ヲナスコトガ出來ルト、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、ソレデ其ノ「第一項ノ規定ニ依ル株式」ト云フノハ、是ハドウモ私共モ字句ガ、餘リ日本語トシテピント來ナイノデアリマシテ、第一項ハ引受ヲナスコトヲ得ルト云フノデスカラ、引受ヲナスコトヲ得ル株式ト云フ意味デハナイノデアリマシテ、事實ハ第一項ノ規定ニ依ッテ政府ガ引受ヲナシタル株式ト云フ意

味ニ御了解ヲ願ヒタイノデアリマスガ、第一項ノ規定ニ依リマシテ、政府ガ引受ケラシタ株式ノ拂込ハ、其ノ他ノト云フノハ、政府ノ引受ケタ以外ノ株式ノ拂込金ト之ヲ異ニスルコトヲ得ト云フ意味デアリマス、是ハ其ノ政府ノ拂込ニ付キマシテ、議會ノ協賛ヲ經テ豫算ヲ取ラナクチャナラヌモノデスカラ、途中デ急ニ資金拂込ノ必要ヲ生ジマシタヤウナ場合ニ、政府ノ豫算ガ通過スルマデ拂込ヲ待ツト云フコトハ面白クナイ、斯ウ云フ意味デ出來マシタ規定デゴザイマス、ソレカラ第九條ニ、是ハ先程大臣カラ大體ノ御説明ヲ申上ゲマシタヤウニ、政府ガ引受ケマシタ株ニ對シテ、謂ハハ配當ヲ辭退スルト云フノモ何デスガ、幾ラカ配當ヲ受ケル點ニ於テ不利益ナ狀態ニ政府ノ株ガ置カレテ居ルノデアリマス、之ヲ極ク端的ニ申シマスルト、茲ニ何ガシカ配當スベキ利益金ガ出マス、其ノ場合ニ其ノ利益ヲドウ云フヤウニ分配スルカト申シマス

ト、先ヅ政府ノ持株以外ノ持株、之ヲ假リニ民間ノ株ト申上ゲテ置キマセウ、民間株ニ對シテ先ヅ六分ニ達スルマデハ優先的配當ヲ致シマス、サウシテ尙其ノ外ニ配當シ得ベキ金ガ、利益金ガゴザイマスル場合ニハ、ソレヲドウ云フ風ニ分配スルカト申シ

マス、政府ノ株式ニ對シマシテ、拂込金ニ對スル配當ノ割合ガ五ノ時ニ民間株ニハ一ノ割合、サウシマスルト、政府ノ持株ガ五分ノ配當ヲ受ケマス時ニハ、民間株ハ七分ノ配當ヲ受ケル譯デアリマス、六分ハ優先シテ居リマスガ、サウシテ政府ガ七分五厘、政府ガサウ云フ風ニナリ、更ニ政府ニ二分五厘ノ配當ヲ致シマスル場合ニハ、民間株ニハ其ノ五分ノ一デスカラ五厘ノ配當ヲスル、結局七分五厘ノ配當ヲ致シマスル時ニ、政府ノ株式ト民間株トノ配當割合ガ一致スルノデアリマス、其ノ後ニ於キマシテハ商法ノ原則デ平等ノ割合デ配當ヲシテ行ク、七分五厘ニ達スルマデハ、政府ガ配當ヲ幾ラカ不利益ナ狀態デ受ケテ、サウ云フコトニ依ッテ民間ノ株主ニ優先ナ地位ヲ與ヘヨウ、斯ウ云フ趣旨デゴザイマス

○林平四郎君 ソレデヤモウ一ツ伺ヒマシマス、サウ致シマス、其ノ他ト云フコトニナルト、今ノ民間カラ拂込シタ金ノ方ハ六分ノ保證ガ出來ル、政府ノ方ハ不利益ダカラ、五分ト云フコトニナル、サウ考ヘテ宜シウゴザイマス

○政府委員(喜安健次郎君) ハイ

○林平四郎君 ソレカラモウ一ツ御伺ヒ致シマス、是ハ世間ノ噂デゴザイマスガ、コマ

イ運送業ハドウナルカ、ソレニ付テ雇人ノコトモ誠ニナルヤウナ話ガアルガ、是ハ事實デゴザイマス、今アナタノ御説明デ能ク承知シマシタガ、成ベクサウ云フ所ハ手ヲ著ケヌト云フコトハ結構デゴザイマス、私モソレハ宜カラウト思フ、一時是ダケノモノヲ手ヲ著ケルカドウカト思ッテ居タトコロガ、一驛一店ト云フヤウナ御話ガアリマシタガ、此ノ一驛一店ト云フコトニナルト、是亦私ハ弊害ガアリハシナイカト思フ、ソレハドウカシナケレバイカスト思フ、一驛一店ト云フコトニナルト、是モ弊害ヲ認メナケレバナラス、ソレヲ聴キ落シマシタカラ、ソレヲ御話シ願ヒタイ、是ハ能ク頭ニ入りマセヌカラ、御説明ヲ願ヒマス、ソレト雇人ノコトモ成ベクヤッテ戴キタイ、ソレカラモウ一ツ斯ウ云フコトガアリマスガ、今マデ産業組合ノ荷物ガ廉クテ、普通ノ荷物ガ高イト聞イテ居ルガ、サウ云フコトハドウナッテ居ルカ、是マデノ例ト將來ノ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(喜安健次郎君) 只今林サンノ御尋ノ一驛一店ト云フコトデゴザイマスガ、是ハ實ハ餘リ此ノ一驛一店ト云フ問題ガ昭和二年以後……甚ダ失禮デスガ、運送店ノコトハ割合ニ内情ガ世間ノ人ニ理解

サレテ居ナイノデアリマス、理解サレテ居ナイ上ニ、運送店ガ彼方此方デ驛ガ大クナリマシテ、一驛一店ト云フヤウナコトガ新聞ニ出マシテ、非常ニ一驛一店ト云フ意味ガ誤解サレテ世ノ中ニ傳ヘラレテ居ルノデヤナイカト云フ感ジガ致スノデアリマス、先程申上ゲマシタヤウニ、一驛一店ト云フノハ鐵道省ガ宅扱ノ荷物ヲ、今日ノ制度デ申シマス、國際通運會社ニ一手ニ請負ハシテ居ルノデアリマス、其ノ國際通運ガ請負ツタ配達ヲ、集荷モ人ッテ居リマスガ、配達ヲ自分デヤラナイデ、驛ニ於ケル運送店ニ下請サスノデアリマス、其ノ下請ヲスルモノハ、一ツノ驛デ三人、五人ノ運送店ニ下請サスコトガイケナイカラ、一番信用ノ高イ者ヲ一ツ選ンデ下請ヲサス、斯ウ云フコトナノデアリマス、ソレガ一驛一店ト云フノデゴザイマシテ、一驛一店ト云フノダカラ、宅扱ノ貨物ノ下請ヲスル者ハ、一ツノ停車場ニ於テ一ツシカナイゾ、二ツ以上ノモノニ請負ハスト云フコトハ、混亂スルカラ、ヤラサヌ、是ダケノコトデゴザイマシテ、一驛ニ必ズ運送店ハ一ツニ限ル、存在ヲ一ツニ限ル、斯ウ云フ意味デハナイノデアリマス、其ノ點ガ可ナリ斯ウ誤リ傳ヘラレマシテ、此ノ法律ヲ實施スルト、各驛

ガ將來一店ニナルンダ、從ッテ小サイモノハ無理ヤリニ大キナモノニ併合サレテ無クナルンダ、斯ウ云フ風ニ故意ニサウ云フコトヲ言ッテ居ル人モアルヤウデアリマスガ、サウ云フコトハ全然ゴザイマセヌ、殊ニ衆議院デハ此ノ法案ニ決議ヲ附ケマシテ、本法施行後ニハ餘リ急激ナル統制ハ避ケルヤウニト云フ決議ガ附イテ居リマスガ、之ニ對シマシテ大臣ハ、其ノ趣旨ハ能ク了解シタカラ、十分尊重シテ、サウ云フコトノナイヤウニト云フコトヲ御答シタ譯デゴザイマス、サウ云フ意味合デゴザイマシテ、決シテ將來一驛一店ニ、一ツノ運送店シカ無イヤウニスルヤウニドンノ進メテ行クト云フ積リハ少シモ持ッテ居リマセヌ、ソレカラ産業組合ノ品物が安イト云フ御話デアリマシタガ……

○林平四郎君 産業組合デ品物ヲ送レバ廉イガ、普通ノ商賣人ハ高イト云フコトヲ言ヒマスガ……能ク私知リマセヌカラ、御尋ネスルノデスガ、ソナナコトハナイデセウカ

○政府委員(喜安健次郎君) ソレハ私想像デゴザイマスカラ、若シ間違ッテ居ッタ、恐縮デスガ、産業組合ト申シマス、肥料トカ、百姓ノ需用スルモノトカ、又農産物

ヲ扱フノデアラウト思ヒマス、アレハ分量ガ多イノデ、大量ダカラ、大口ダカラ、幾ラカ廉イト云フヤウナコトガアルンデヤゴザイマセヌデセウカ、ソコハ私想像デゴザイマスカラ、ハッキリ致シマセヌ

○林平四郎君 私モ分ラヌカラ、御尋ネシタノデアリマス

○政府委員(喜安健次郎君) ソレカラ建前カラ申シマス、別ニ産業組合ダカラト云ッテ廉クスルト云フコトハ考ヘテ居リマセヌ、將來ニ於キマシテ……ソレカラ雇人ト仰シヤイマシタガ……

○林平四郎君 雇人ト云フモノハ政府ノ仕事ニナルト、雇人ハ皆誠ニナルンデヤナカラウカト云フコトヲ……サウ云フコトハアルマイト思ヒマスガ、言ッテ居リマスカラ……

○政府委員(喜安健次郎君) 是モ衆議院ニ於キマシテ御尋ガアリマシテ、私共非常ニ初メ質問ノ御趣意ガ分ラナイト、我々ニ取リマシテ豫想外ノ御質問デアッテ、實ハ衆議院デモサウ云フ話ガ出マシタノデスガ、政府ノ事業ニナルト言ヒマスケレドモ、各驛ニ於ケル運送店ハ、何モ政府、鐵道省ノ方ガ觸ル意思ハナイノデアリマス、半官半民會社ニナルト云フノハ、各驛ノ運送店ガ存

在スルコトヲ前提ニシマシテ、其ノ運送店ガ相互ニ取扱上カラ生ジマス債權債務ヲ決濟シナクテハナラヌ、其ノ決濟事務ヲ引受ケテヤル、又引換證ノ整理デアルトカ或ハ又運送運搬具ヲ造ッテ貸シテヤル、或ハ廉イ資金ヲ運送店ニ供給スル、サウ云フ親會社ノ意味デ日本通運會社ト云フモノガ出來テ、日本通運會社ガ出來ルノデアリマス、其ノ親會社ハ政府ガ資本ヲ持ツノデアリマスカラ、半官半民會社ニナルノデアリマスガ、各驛ノ運送店ヲ何モ政府デ直接手ヲ下シテ、ドウスウト云フコトハゴザイマセヌ、從ヒマシテ、運送店ニ使ハレテ居リマス者ガ、是ガ爲ニ政府ノ役人ガ入替ッテ、業ヲ失フト云フヤウナ、ソナナコトハ毛頭ゴザイマセヌカラ、ソレハ全ク心配スル必要ノナイ點デゴザイマス

○林平四郎君 私ガ御尋ネ致シマシタノハ、言葉ガ足ラスノデアリマシタガ、茲ニ聽イテ見ルト、能ク分リマスガ、皆言フノハ、半官半民ノ會社ニナル、サウスルト、皆官ノ方カラ命令サレルカラ、誠ニナル、斯ウ云フコトヲ言ッテ居リマスガ、ソレハ分リマシタ、衆議院ノ修正ヲ見マスト、成程元ノ半官半民會社デ重役ハ政府デ指名セラレルケレドモ、今度ノハ、普通ノ株式會社ノヤ

ウニヤルナラ、ソレハ差支ナイト考ヘマス、
是ハコマイ運送店ガヤカマシク言フノデ、
半官半民ダカラ、我々ハ鹹ニナリハセヌカ
ト云フコトヲ、アナタノ方ニハ言ハナイカ
モ知レマセヌガ、我々ノ所ニ言ッテ来マス、
ソレカラ一驛一店ノコトハ能ク分リマシタ、
一驛一店ニナルト皆思ッテ居ルカラ、ドウモ
コマイコトヲ言フテ来ル、ソレヲ御尋ネシ
ナケレバ、私ハ話ガ分リマセヌカラ、御尋
ネ申上ゲタノデアリマス

○岩田宙造君 只今ノ林サンノ御尋ネニナ
リマシタコトニ關聯シテ居リマスカラ、只
今伺ッテ置イタ方ガ便利ダト考ヘテ居リマ
ス、此ノ日本通運株式會社法ノ第四條ノ點
デゴザイマス、第一項ノ政府ガ資本ノ半額
ヲ限リ其ノ株式ノ引受ヲ爲スコトヲ得ト云
フノハ、半額以內ナラバ、必ズシモ半額デ
ナクテモ……政府ノ方デ半額ニ足リナイ場
合ハアリ得ルデアリマセウカ、ソレカラ從ッ
テ又一且引受ケテ置イタ株式ヲ、後ニ政府
ノ所有株ヲ都合ニ依ッテ賣却スルト云フコト
モ、此ノ法律ノ建前カラ言ヘバ、是モ差支
ナイコトニナルノデアリマセウカ、ソレヲ
チヨット伺ッテ置キタイ

○政府委員(喜安健次郎君) 第四條ノ建前
ハ前段ノ御質問ハ御考ノ通りデゴザイマス、

半分ニ限ッテ政府ガ引受ヲスルコトガ出來
ル、三分ノ一デモ差支ナイ、斯ウ云フ積リ
デ居リマス、ソレカラ尙一旦政府ガ持チマ
シタ株式ヲ賣拂ヒマシテモ、此ノ法律ノ建
前カラハサウ云フコトニ相成ッテ居リマス、
マア事柄ノ性質カラ見マシテ、サウ云フコ
トハマア恐ラク無イダラウト思ヒマスケレ
ドモ、法律ノ建前カラハ仰セノ通り相成ッ
テ居リマス

○岩田宙造君 サウ致シマス、同條ノ第
三項ノ政府ノ引受ケタ株式ノ株金拂込ニ付
テハ、特別ノ扱ヒガ出來ルト云フコトニナッ
テ居ルノデアリマスガ、是ハ政府ガ一旦引
受ケタ株デ以テ、政府ノ持ッテ居ル間ト云フ
意味ガ含ンデ居ルノデアリマセウカ、一旦
政府ガ引受ケタ株ナラバ、後ニソレヲ賣拂ッ
テ、外ノ人ノ手ニ入デカラデモ、其ノ特殊
ノ取扱ヲスルコトガ出來ルト、斯ウ云フコ
トニナルノデアリマセウカ

○政府委員(喜安健次郎君) 是ハ甚ダ法文
ノ字句ガ、サウ云フ點デハッキリシテ居ナ
イノデアリマスガ、先程チヨット申上ゲマシ
タヤウニ、三項ノ規定ヲ置キマシタノハ、
政府ガ持ッテ居リマス株ノ拂込ニ付テハ豫
算ヲ取ラナケレバナラスト云フヤウナ、特
殊ノ制限ヲ受ケルモノデアリマスカラ、其

ノ爲ニ設ケラレタ規定デゴザイマシテ、株
式ニ色別ケラシタ積リデハナイノデアリマ
ス、政府ガ持ッテ居ル間ノ意味ト、斯ウ云フ
風ニ御了解ヲ願ヒタイト思ヒマス

○岩田宙造君 ソレデハ序ニ確メテ置キタ
イノデアリマスガ、サウ致シマス、其ノ
特別ノ扱ヒヲスルト云フコトハ、定款ニモ何
モ規定スル必要ハナイノデアッテ、其ノ時々
ニ臨機ニ會社ノ當局者ガ勝手ニ特別ノ扱ヒ
ガ出來ルト云フコトニナルノデアリマスカ
ラ一項ハ別デアリマスガ、三項ノ規定ナン

カハ、是ハ將來設立委員ヲ設ケマシテ、設
立委員ノ御考モ入ルコトと思フノデアリマ
スガ、恐ラク此ノ第三項ノ規定ナンカハ矢
張り定款ニ規定ヲシナクチャイカヌノヂヤ
ナイカ、若シ定款ニ於テ規定ヲ致シマスル
場合ニハ、政府ノ持ッテ居ル株式ト云フ風
ニ、其處ヲハッキリ書イタラドウカト云フ
ヤウニ考ヘテ居リマス

○岩田宙造君 私ハ只今ハ宜シウゴザイマ
ス

○男爵大藏公望君 四五御伺ヒシタイノデ
アリマスガ、第一ハ、鐵道省デハ一體此ノ小運
送ノ手段ト云フモノラドウ云フ風ニシタイ、
其ノ爲ニ斯ウ云フ法案ヲ御設ケニナル、又

其ノ爲ニ斯ウ云フ會社ヲ御造リニナルト云
フノデアリマセウカ、謂ハハ理想的ノ小運
送方法ハドウ云フ方法ダト御考ヘニナッテ
居リマスガ、ソレヲ先ヅ御伺シタイ

○政府委員(喜安健次郎君) 御言葉ニコダ
ハル積リハナイノデアリマスガ、マア理想
的ト言ヒマスルト、幾ラカ實行ト遠ノイタ
ヤウナ感じモ致シマスノデスガ、或ハサウ
云フモノニ終ルカモ知レマセヌガ、實ハ私
共ハ郵便局ニ於キマスル小包郵便、ドウモ
小包郵便ノア、云フ均一ノ距離ヲ除外シタ
量目ダケデ料金ヲ定メテ居リマス、而モ最大
量モ制限ヲ受ケテ居リマスガ、サウ云フ點ハ
別ト致シマシテ、兎ニ角全國津々浦々ニ至ル
マデ、凡ソ鐵道ニ依ッテ運バレル荷物ハ荷主
ノ希望スル何處ヘマデモ全國津々浦々ニ運
送ガ出來ルヤウニスルト云フコトガ理想デ
ナクチャナラスト思フノデアリマス、言ヒ
換ヘマスレバ、丁度小包郵便ヲ頼ムト同ジ
ヤウニ、假ニ驛ヘ持ッテ行クマデモナク、驛
カラ取りニ來テ貰フコトガ當然ダと思フノ
デアリマス、電話ナリ葉書ナリ一本デ驛カ
ラ何カノ方法デ取りニ來テ、ドンナ山ノ中
デモ、ドンナ谷ノ中ニデモ、ドンナ邊僻ナ所
ヘデモ、定ッタ料金デ、運賃デ運送ヲシテ貰
ヘルト云フコトガ理想デナケレバナラスト

思フノデアリマス、デ、將來斯ウ云フ法律ヲ布キマシテ、其ノ目的ヲ達スル手段ト致シマシテハ、ドウシテモ運送店ヲシッカリシタ、世間ノ人ノ信用ヲ受ケルニ足リル、シッカリシタ運送店ヲ擴充シテ行カナケレバナラス、デ、謂ハバ鐵道ト其ノ運送店トガ手ヲ携ヘテ、社會公衆ニ、荷主ニ對スル關係ニ於テ鐵道ガ表面責任ヲ負フカ、或ハ運送店ト鐵道トガ所謂連帶シテ責任ヲ負フカ、是ハマア別ト致シマシテ、兎ニ角鐵道ト運送店トガ手ヲ携ヘルト云フコトニ依リマシテ、何處ヘデモ運送ガ出來ルト云フ風ニスルコト、是ガ一ツト、ソレカラモウ一ツハ、モウ少し是ハ鐵道、私共ガ仕事ニ携ッテ居ナガラ、サウ云フコトヲ申スノハ、如何カト思フノデアリマスルガ、鐵道ノ運賃ハ等級別ニナッテ、非常ニ細カイ等級別ニナッテ居リマス、是ハ一々ノ點ニ付テ言ヘバ、相當理窟ガアルコトガゴザイマスガ、併シ社會ノ大衆ハ必ズシモ鐵道ガ分ケテ居リマスルヤウナ風ナ、等級トカ云フヤウノ分ケ方ニ付テ、必ズシモ同感ノ意ヲ表スル人バカリデハナイ、寧ろ分ラヌ人多イデハナイカト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマスガ、少クトモ小運送ノ方面ニ於キマシテハ、モウ少し運賃デアルトカ等級デアルトカ云フ

モノヲ簡易ニ致シマシテ、素人分リノスルヤウナモノニシテ、唯先程申シマシタ戸口カラ戸口ヘト完全ニ、全國ドンナ所ヘデモ戸口カラ戸口マデ運送ガ出來ルト云フ風ナコトガ理想デナケレバナラスト思フノデアリマシテ、是ハ先程申シマシタヤウニ、ナカナカ實行ニ付キマシテハ、容易デナイト思フノデアリマスルガ、ドウシテモ此ノ法律ヲ布イテ、之ヲ運用シテ行ク上ニ於キマシテハ、サウ云フコトヲモ目印シニ致シマシテ、考ヘテ行カナケレバナラスト思フノデアリマス、併シナガラ之ヲ致シマスルコトハ、今日全國ニ散在シテ居リマスル非常ニ澤山ノ運送店ト極メテ複雑ナ利害關係ガアリマスノデ、サウ云フヤウナ方面ノ或ハ營業ヲ奪フト云フヤウナコトヲモ、又此ノ解決ニ考慮シナケレバナラスト重要ナ一點デアラウト考ヘテ居ル次第デアリマス

○男爵大藏公望君 只今初メニ御述べニナリマシタ郵便局ノ小包ノヤウニヤルノダト云フ御話ハ、誠ニ結構ダト思フノデアリマス、是非サウナケレバナラスト思フノデゴザイマスガ、或ハ今御説明ノ中ニ脱ケタカト思フノデアリマスガ、更ニ進ンデ郵便「ポスト」ト云フマデニモ行キマスマイガ、是ハ郵便トハ違ッテ相當荷物ガ大キイノデアリマスカラ、「ポスト」ト云フ譯ニモ行キマスマイガ、何ト申シマスカ、集配ノ時間ヲ定メテ、サウシテ出シタ人ハ何時ニ出セバ、凡ソ何時ニ著クノダト云フコトガ分ル程度マデ御進ミニナルベキデハナイカト云フコトヲ考ヘルノデアリマス、唯ソレガ御説明ノ中ニ脱ケテ居ルノデハナイカト思フノデアリマスガ、併セテ其ノ點ヲ御考慮ヲ願ヒタイ、又是非トモ今度ノ御計畫ニ依ルト云フト、小運送ノ値段ハ下ラナケレバナラス、又下ッテ欲シイ、其ノ爲ニハ現在ノ荷造デハ自然ト荷造賃ガ高クナル、何トカシテ荷造費ヲ節約スルト云フコトモ大事デアリマセウシ、又鐵道省ハ或場合ニ於キマシテハ配當以外ニ相當ノ具體的ノ援助ヲヤッテマデ小運送賃ノ低下ヲ圖ラシムル、丁度今「ジャン・ツーリスト・ビュロー」デ切符ヲ賣ッテ居ルノデ、相當ノ手数料ヲ貰ッテ居ル、其ノ手数料ニ依ッテアレダケ立派ナ仕事ラシテ居ルヤウデアリマスガ、ソレ程マデ行キマスマイガ、場合ニ依ッテハ、鐵道省トシマシテモ、相當具體的ノ援助モスルダケノ御決心ガ要ルノデハナイカ、又單ニ具體的ノ援助ノミナラズ、便宜ノ方カラ申シマシテモ、鐵道省ハ東京市內デモ澤山ノ貨物驛ガアッテ、ソレノ「ニヤッテイラシヤル、ソレハ

大分經費ガ掛ルト思フノデアリマスガ、斯ウ云フコトガ出來マシタナラバ、貨物驛ノ改廢ヲ圖ッテ、サウシテ大小運送ノ合理化ヲ遂行スルト云フコトモ必要デハナイカト云フ風ニ考ヘラレルノデアリマスガ、如何デアリマセウカ

○政府委員(喜安健次郎君) 仰セノ通り、荷造費ノ低減ト云フコトハ、是ハ非常ニ重大ナ問題デゴザイマシテ、從來鐵道省ニ於キマシテモ此ノ點ハ相當考慮ヲ致シマシテ、例ヘバ貨車ヲ造リマスノニ、陶器、瀨戶物ヲ載セル爲ニ棚附ノ貨車ヲ造ッテ、サウシテ裸デ瀨戶物ヲ荷造リシナイデ、其ノ儘載セテ運ブト云フヤウナコト、或ハ又荷物ノ代リニ品物ヲ容レル所謂容器、容レ物ヲ送り返シマス時ニハ、非常ニ運賃ヲ廉クスル、或ハ只ニスルヤウニシテ、ソレヲ再ビ使用スルト云フコトニ依ッテ、荷造費ヲ低減サスト云フヤウナコトモヤッテ居ルノデアリマスガ、唯ソレニ限ラズ、尙更ニ荷造費ノ低減ニ付キマシテハ、尙研究スベキ幾多ノ事項ガアルト思ヒマス、只今御示シノ「コンテナー」ノ如キモ從來鐵道省ハ試ニ實ハ使ッテ居リマシタノデアリマス、二三年間ノ試驗ノ結果相當效果ヲ擧ゲ、又其ノ利用モアリ得ルヤウニ思ハレマス、將來ニ於キマシテ

ハ之ヲ尙一層擴張シナケレバナラス、ソレニ付キマシテハ、今度日本通運會社ノヤウナモノモ一ツ其ノ方面ニモ力ヲ注ガスノモ一ツノ方法デハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、尙是ハ今大藏サンノ御話デ大都會地ニ於キマスル貨物驛ハ亂立ト言ヒマスカ、隨分アチラコチラ、色々沿岸ニ依リマシテ、例ヘバ東京ニ於キマスルモノハ、東海道方面ハ昔ノ官設デアリマスシ、上野方面ハ昔ノ日鐵デアリマス、中央線ハ昔ノ甲武線ト云フ風ニ、色々特殊ノ沿岸ヲ以テ發達シテ來テ居リマスノデ、サウ云フヤウナモノノ間ニ特殊ノ利害關係デナカク、對立シタ形ニナツテ居リマシテ、ソレガ一種ノ商取引ノ習慣ニナリマシテ、固マッテ來タト云フヤウナ傾向モゴザイマスノデ、ソレ等ノ點ヲ餘リ急激ニヤリマシテ、商人ナリ、或ハ小運送業者ニ甚シイ迷惑ヲ掛ケルト云フコトモ考慮シナケレバナラスノデアリマスガ、併シサウ云フコトバカリ尊重シテ居リマシテ、眼目ノ改善ガ出來ナイト云フコトデハ困リマスノデ、相當、將來ニ於キマシテハ貨物驛ノ整理等ニ付キマシテモ、小運送ノ改善、發達ト相伴ヒマシテ考ヘテ行カナケレバナラスト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○男爵大藏公望君 只今伺ツタ鐵道省ガ此

ノ小運送ノ改善、若シクハ賃銀ノ低下ニ對シテ、配當以外ニ、場合ニ依ツテハ援助シテマデデモ、具體的ノ援助ヲシマシテデモ小運送賃ノ低減ヲ圖ルト云フコトニ關スル私ノ質問ニ對シマシテハ御答ガナクツヤウデアリマスガ、如何デアリマスカ

○政府委員(喜安健次郎君) 日本通運會社

ニ對シマシテ、配當ノ何ト言ヒマスカ、辭退ト言ヒマスカ、其ノ外ニ小運送費ノ低減ニ對シマシテ尙補助トカ云フヤウナ方法デ以テヤル意思ガアルカ、是ハ具體的ニ今ドウ云フ風ニト云ツテ考ヘテ居ル譯デハゴザイマセヌガ、併シ色々此ノ法律ヲ實行致シマシテ、運用シテ、其ノ後ニ於キマシテ、又サウ云フヤウナ必要ヲ生ジテ來ルト云フ場合ハ、私ハ絶無デハナイト思フノデアリマス、併シ具體的ノ問題トシマシテハ、只今ノ所別ニ考ヘ持ツテ居リマセヌガ、恐ラクサウ云フヤウナ必要ヲ生ジテ來マシタ場合ニハ、社會公衆ノ利益ノ爲ニ、鐵道省トシマシテモ餘リ從來ノ成行等ニコダハッテ居ル譯ニハ行カナイ、相當思ヒ切ツテヤラナケレバナラス場合モアリ得ルト思ヒマス

○男爵大藏公望君 鐵道省ト新シク出來マ

シタ會社トハ本當ニ一體ニナツテ、小運送ノ改善ニ努メル必要ガアルノハ勿論ノコトト

思ヒマスガ、就テハ、鐵道省トシマシテハドンナ方法デ新會社ノ作業内容ヲ合理化サセルト云フヤウナ御積リデアリマセウカ、鐵道省ノ指揮監督ハ最モ大事ト考ヘマスノデ、大體ニ其ノ御心積リヲ願ヒタイノデアリマス

○政府委員(喜安健次郎君) 鐵道省ト新シ

イ半官半民會社トガ本當ニ理解シ合ッテ、提携ヲシテ行カナケレバ、小運送ノ改善ガ出來ナイコトハ仰セノ通りト思ヒマス、併シ是ハ抽象的ナ話デゴザイマスルガ、具體的ナ話ト致シマシテハ、マア成ルダケ從來問題ニナツテ居リマスル交互計算ノ手数料サウ云フヤウナモノヲ成ルダケ低減サスヤウニ努メマス、ソレカラソレニ依リマシテ各驛ニ於ケル運送賃ノ經費ガ減ツテ參リマス、ソレカラ又先程御話ガゴザイマシタ「コンテナー」ノ如キモノモ、若シ出來マスコトナラバ、此ノ新會社ガ作リマシテ、ソレヲ運送店ニ使ハスト云フコトニナリマスレバ、運送店ハ荷造等ノ費用ヲ輕減シ、聽テ是ガ荷主ノ負擔ノ輕減ニナル譯デゴザイマス、又運送店自身ト致シマシテ「コンテナー」ニ限ラズ、外ノ運搬具、例ヘバ自動車等ニ付キマシテモ、日本通運會社ガ之ヲ購入ヲ致シマシテ、使ハシテヤル、一軒デ餘ルナ

ラバ、二軒ノ運送店ニ共同デ使ハストカ云フヤウナコトニ依ツテ、自動車ノ使用ヲ獎勵スル、或ハ又現物ヲ貸付ケナイデ資金ヲ供給シテヤルトカ云フヤウナコトニ依リマシテ、提携ノ具體化ヲ圖ツテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○男爵大藏公望君 誠ニ結構ナコトト思ヒ

マスガ、尙此ノ際日本通運會社ト省トガ本當ニ一體ニナツテ行クト云フ時分ニ、從來ノ他ノ場合ニ於ケル例ヲ考ヘマシテ申上ゲテ置キタイノハ、兎角オ役所ノ監督ト申シマスルカ、指導ト申シマスルモノハ細カイ點ニ行キ勝チデアツテ、大局ヲ忘レ勝チト云フコトガ折々見ラレルノデアリマスガ、ドウカ省ガ、言フ迄モナイコトデアリマスルガ、小運送ノ本當ノ目的ヲ達成スルヤウナ點ヲ十分御監督サツテ、細カイコトマデ一ヤツテ、到頭結局ハ高イコトニナルト云フ風ナコトノナイヤウニ、一ツ御注意ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、ソレカラ其ノ次ニ伺ヒタイノハ、是ハ小運送業法ノ第一條デアリマスノデ、大シテ面倒ナイカト思ヒマスルガ、所謂運送店、其ノ範圍ハドウナデスカ、自動車ト書イテアリマスガ、例ヘバ「オートバイ」ハドウカ、ト云フ風ナ問題ガ起リマスノデ、今後必ズヤ省ガ免許ス

ル運送店ト、免許ヲ要シナイ運送店トノ限
界ニ於テ相當面倒ナ問題ガ起リハシナイカ
ト云フコトガ考ヘラレマス、ソレハ今後省
デ何カ省令デモ出サレテ、ソレニ依ッテハッ
キリ限界ヲ付ケラレルノデアリマスカ

○政府委員(喜安健次郎君) 小運送業法ノ

御尋ハ多分第一條ニ關スルコトト思フノデ
アリマスルガ、此ノ第一條ノ規定ヲ私共モ
能ク一息ニ讀ミマス、分リニクイノデア
リマシテ、非常ニムツカシク書イデゴザイ
マスノデスガ、之ニ付キマシテハ衆議院デ
モ色々質問ヲ受ケタノデゴザイマスガ、之
ヲ一口ニ申シマスルト、鐵道軌道又ハ自動
車運輸事業ニ依ッテ運送サレル貨物ニ關ス
ル小運送業、一口ニ言ヘバサウ云フコトニ
歸著スルト思フノデアリマス、唯此處デ是
ハ餘計ナコトカモ知レマセヌガ、自動車運
輸事業トアリマスルガ、是ハ先年御協賛ヲ
得マシタ自動車交通事業法ノ第一條デ定義
ガ下サレテ居ルノデアリマシテ、特殊ナ意
味ガアルノデアリマス、即チ自動車運輸事
業ト申シマスルノハ路線ヲ定メ定期ニ自動
車ヲ運行シテ旅客又ハ貨物ヲ運送ヲ爲ス業、
之ヲ自動車運輸事業ト云ッテ居ルノデアリマ
ス、御客ニ付テ申シマスルト所謂「バス」デア
リマス、御客、荷物ニ付テノ「バス」式ノモ

ノデ、定路線ヲ定期ニヤル運送業デアリマ
ス、ソレニ關係ノアルモノト一口ニ言ヘバ
ナルノデアリマス、此ノ分リニクイ點ヲ施
行規則等デ何カ分リ易クスルカト云フ御話
デゴザイマスルガ、多分此ノ一條ニ關スル
旅行規則ハ出來ルコトト思フノデアリマス
ルガ、果シテ之ヲドウ云フ風ニヤリマシタ
ラ分リ易クナルカ、規則トシテヤリマス場
合ニ、ソレニ付テ非常ニ懸念ヲシテ居ルノ
デアリマスルガ、此ノ一條ニ付キマシテハ、
施行規則ト云フヤウナコトデナシニ、モウ
少シ之ヲ碎イテ註釋式ノモノヲ作リマシテ、
素人分リノスルヤウナ、詰リ運送店ノヤウ
ナ人ガ見テモ分リニクイト思ヒマスカラ、
サウ云フ人ニ能ク分リ良イヤウナ、註釋的
ノモノヲ作リマシテ、簡單ナモノヲ作ッテ配
付シテ分ラスルヤウニ努メタイト、斯ウ云
フ風ニ考ヘテ居リマス

○男爵大藏公望君 例ヘバ湘南地方ニ澤山

アリマスガ、他ノ地方ニモアリマセウ、湘
南ノ別莊ナラ別莊ニ行クヤウナ人々ノ爲
ニ、自動車ヲ以テ荷物ヲ割合ニ安ク運ブ、
殆ド定期的ニ運シデ居ル、又必ズシモ定期
的デナイ、夏ノ中若シクハ冬、避暑、避暑
客ノ多イ時分ニ運シデ居ルト云フヤウナ運
送店モ大分アルト思ヒマスガ、例ヘバア、

云フモノハ此ノ中ニ入ルノデスカ、入ラヌ
ノデスカ

○政府委員(喜安健次郎君) チョット法律

ノ適用ガアルカ、ナイカト云フムツカシイ
嚴格ナ御話ニナリマス、モウ少シ事實ヲ
何シテ事實ヲ確メテデナイト、チョット何デ
スガ、今御話ノ點ヲ半バ想像ヲ加ヘマシテ
丁度市内ノ「メッセンジャー・ボーイ」ミタ
イナモノ、或ハ市内ノ引越店、或ハ夏場ノ
別莊地ヘ東京カラ品物ヲ運ブコトヲ目的ニ
シテ居ルト云フヤウナモノ、サウ云フヤウ
ナモノデ鐵道、軌道又ハ自動車運輸事業ニ
關係ノナイモノニ付キマシテハ、第一條ニ
依ル免許ハ必要デナイノデアリマス、從ヒ
マシテ今ノ鎌倉、逗子方面ト東京ノ間ニ夏
場自動車ヲ動カシテ、別莊地ノ人ノ注文ニ
依ッテ、日常ノ食料品トカ何トカラ、東京カ
ラ取寄セルト云フヤウナモノニ付キマシテ
ハ、第一條ノ適用ハナイト思ヒマス

○男爵大藏公望君 私ノ申上ゲタノハ日用

品デナイ、何ト云ヒマスガ、引越荷物デス
カ、詰リ別莊ニ行ク人ガ皆蒲團ヲ擔イデ行
ク、其ノ他荷物ヲ持ッテ行クト云フ、當然昔
カラ鐵道ニ依ッテ荷物デハ近頃ハ「トラック」ガ
發達シテ鐵道ニ依ラズシテ持ッテ行ク、是ハ
相當大規模ニヤッテ居ル、斯ウ云フコトヲ申

上ゲタノデ、或ハ又是以上申上ゲテモ御困
リダト思ヒマスガ、實際ノ場合ニブツ突カッ
テ來ヌト困ルト思ヒマスガ、實際素人分リ
ノスル註釋ヲ下スト云フコトデアリマスカ
ラ、ソレヲ拜見スル外ナイト思ヒマスガ、
恐ラクサウ云フモノハ免許ヲ要スルモノト
私共ハ考ヘテ居ルカラ申上ゲタノデアリマ
スガ、單ニ便利屋若シクハ「メッセンジャー
・ボーイ」ノ程度ナラ勿論要ラヌト思ヒマ
スガ、サウデナイ、謂ハバ大貨物ヲ取扱フ
ト云フ程度ノモノニナリマス、矢張り免
許ガ要ルノデハナイカト云フコトモ考ヘラ
レル、チョット其ノ限界ガ分ラヌノデ申上ゲ
タノデアリマス

○政府委員(喜安健次郎君) チョット私言

葉ガ足りマセヌデシタガ、例ヘバ東京カラ、
鎌倉、逗子方面ノ別莊地ヘ引越シナリ、引
越シト云フ程デナクテモ、夏場ノ滞在ノ生
活上使ヒマスルモノヲ運ブ、而モソレハ相
當距離ガ長イ自動車ニ依ッテ引受ケル、サウ
云フコトノミヲ營業トシテ居リマシテ、鐵
道ニ依ッテ運バレ軌道ニ依ッテ運バレタモノ
ヲ、更ニ運ブト云フコトニ關係ガナイ、所
謂鐵道運送、軌道運送等ニ關係ガナイ貨物
ヲ運ビマスモノハ、大規模ノモノニナリマシ
テモ、第一條ニ依ル免許ハ要ラナイノデア

リマス、サウ云フモノハ、ソレナラバ全然自由ニ放任サレテ居ルカト申シマス、ソレハ先程チヨット申上ゲマシタ自動車交通事業法ノ中ニ、自動車運輸事業デナイ自動車ニ依ル運送事業トシマシテ、勅令デ取締規則ヲ定メルト云フコトニナッテ居リマス、サウ云フモノハ今日地方長官ノ免許ガ必要ダト云フコトニ相成ッテ居リマス、此ノ一條ノ免許ハ必要デナイノデゴザイマス

○男爵大藏公望君 ソレハ第十八條ニ書イ

テアリマスル命令ヲ以テ之ヲ定ムト云フ、此ノ命令ニ依ッテ新シク定メラレルモノデハナイカト思ヒマシタガ、關係ハナイノデスカ、矢張りソレハ十八條ニ依ルモノトシテ、別ニ御極メニナルノデハナイノデスカ

○政府委員(喜安健次郎君) 十八條ハ自動

車ニ依ル物品運送ハ除イテ居ルノデゴザイマス、自動車運輸事業デアラウガ、アルマイガ、ソレハ何故カト申シマス、法律ノ系統ヲ整ヘル意味デスウ云フコトニナッタンデスガ、自動車ニ依ルモノハ自動車交通事業法ニアルノデスカ、運賃ノ認可ヲ受ケルトカ、サウ云フ規定ヲ作り得ル根據ガアルモノデスカ、是カラ除イタノデアリマス

○男爵大藏公望君 此ノ規定ガ出來マス、

今マデハ自由デアッタカラ宜シイガ、今後ハ

規則ニ縛ラレマスノデ、其ノ規則ニ違反スルモノガ相當條出スル恐れガアリヤシナイカト思フ、勿論初メ法規ガ發希サレタ當時ニ於キマシテハ、何ト申シマスルカ、善意ト云フコトハアリマセスガ、ツイ／＼不注意ノ爲ニ法規ニ觸レルト云フコトガアリマス、是ナドハ最モ寛大ニサレル必要ガアルト思ヒマスルガ、又惡意甚シイト云フ風ナ者モ相當出來ヤシナイカ、ソレヲ簡單ニ御見逃シニナルト云フト、ソレガ先例ニナッテ、折角今度宜イ法律ヲ作ラレタノガ壞レヤシナイカト云フコトガ心配サレルノデ、鐵道省トシテモ、シッカリトスカルモノニ對シマシテハ制裁ヲシツカリヤリマシテモ、最高確力一千圓位ノ罰金位デアリマスノデ、大シタコトハナイ、後ニ於テ若シ餘リ甚シクナレバ是モ何トカシナケレバナラヌヤウナ場合ガ出來ヤセスカト思ヒマスルガ、先ヅ今回ノ法律ノ範圍内ニ於キマシテモ十分ノ御覺悟ガ必要デヤナイカ、隨分鐵道省ガ非難サレル場合ガアリマセウガ、又其ノ非難ヲ恐レテ居ッタンデハ、此ノ目的ハ達セラレナイコトニナリヤセスカト云フコトガ心配サレルノデアリマス、省トシテモ十分ノ御決心ガアルト思ヒマスルガ、一應伺ッテ置

キタイ

○政府委員(喜安健次郎君) 只今大藏サン

カラ御質問ノ此ノ法律ニ違反シタ者ニ對スル制裁ノ問題デリマスルガ、之ニハ御承知ノ通り行政上ノ制裁、免許取消デアルトカ、營業停止デアルトカ云フヤウナ行政上ノ制裁ト、刑罰的ナ、罰金ニ値スル刑罰的ナ制裁ト二種類アルノデゴザイマス、勿論申上ガル迄モナク、刑罰的ノ制裁ハ裁判所デヤルコトデアリマスカラ、直接行政官廳デ冤ヤ角方針等ニ付テ言フノハ如何カト思フノデアリマスガ、唯行政事務ヲ扱ヒマス我々トシマシテ、行政上ノ制裁ニ付テハ勿論ダシ、刑事上ノ制裁ニ付キマシテモ、希望カラ申シマスレバ、元來此ノ制裁ハ、制裁スルコトガ目的デハナイノデアリマシテ、社會大衆ノ利益ヲ増進シ、小運送業者ノ事業ノ健全ナル發達ヲ期待スルト云フコトガ眼目ナノデ、其ノ手段トシテ設ケラレタ制裁デゴザイマスカラ、無闇ニ違反者ヲ出スト云フコトヲ以テ能事トスベキモノデハナイト云フコトハ、無論申ス迄モナイコトデアリマス、殊ニ此ノ法律ヲ實施致シマス當時ニ於キマシテハ、マア比較的知識ノ程度ノ低い從業員ナドガ割合ニ多イ事業デゴザイマスノデ、相當此ノ趣旨ヲ徹底スルコトニ骨

ヲ折ラナケレバナラスト云フコトヲ考ヘテ居リマス、勿論中ニハ知ラナイデ、本當ニ知ラナイデ違反デスルト云フヤウナモノモアリマセウシ、サウ云フヤウナモノニ付テハ、能ク其ノ趣旨ヲ話シテ、再ビサウ云フコトヲ繰返サナイヤウニト云フ風ニスル位ノ、先ヅ寛大ナ處置ヲ以テ臨マナケレバナラスト思ッテ居ルノデアリマス、併シナガラ折角作りマシタモノヲ、マア知ラナイカラ、知ラナカッタノダト云フヤウナコトデ、其ノ實知ッテ居リナガラ、知ラナカッタト云フヤウナコトデ、何時マデモ惡イコトヲ繰返スト云フヤウナコトデモ困リマス、ソレ等ノ寛大ニシテ又嚴重ニスルト云フコトハ、餘程事情ニ應ジテ適當ニヤッテ行カナケレバナラスト思フノデアリマス、殊ニ免許ノ取消等ニ付キマシテハ、衆議院デ、官廳デ獨斷デヤルト云フコトハ宜シクナイカラ、委員會ヲ設ケテ其ノ議ヲ經テヤルト云フコトニ相成リマシタ、將來ニ於キマシテハ、單ニ行政廳ノ役人ノ方針ダケヲ御話スル以外ニ、サウ云フ事實上ノ制限モゴザイマスノデ、ソレ等ノ點ニ付キマシテハ十分弊害ノナイヤウニ、又斯ウ云フ形式上ノ制限モゴザイマスコトデ、ソレ等ノ點ニ付テハ餘リ心配ノナイコトデアラウト考ヘ

テ居リマス

○男爵大藏公望君 マダ三四アリマスガ、

午後ニ廟ッカラ如何デゴザイマスカ

○委員長(男爵飯田精太郎君) ソレデハ之

デ休憩スルコトニ致シマシテ、午後ハ一時
三十分カラ始メマス

午前十一時五十五分休憩

午後一時四十分開會

○委員長(男爵飯田精太郎君) ソレデハ午

前ニ引續キ再開致シマス

○男爵大藏公望君 午前ニ引續キ私モ御伺

ヒ致シタイノデアリマスガ、今回免許セラ
レル小運送業者ノ監督指導ハ省ハ勿論ト存
ジマスガ、又一方新シイ日本運送會社ニ對
シテモ、或程度マデノ是等ノモノヲ指導ス
ル必要ガアル、必ズ又其ノ必要ガ出來ルダ
ラウト思ヒマスガ、其ノ間ノ關係ヲ如何ニ
按配セラレルノカ、其ノ點ヲ伺ヒタイ

○政府委員(喜安健次郎君) 此ノ法律ガ實

施致サレマシタ後ニ於キマシテ、各驛ノ運
送店ノ取締ハ形式ノ上カラ申シマスレバ、
所謂行政上ノ取締ハ勿論鐵道省ガ當ル譯デ
アリマシテ、併シナガラ單ニ法規ニ基キマ
シタ所謂監督ト云フコトダケデハ、小運送
業ノ向上發展ヲ來ス上ニ十分デナイ、又社
會公衆ノ利益ヲ増進スルニモ必ズシモ完全

トハ言ヘナイ、ドウシテモ是ハ小運送業ノ

助長發達ト云フコトヲ主眼ニ置カナケレバ

ナラスト思フノデアリマス、監督ヲ加ヘル

コトモ亦小運送業ヲ向上發展セシムル手段

ニ外ナラナイト思フノデアリマス、デゴザ
イマスカラ、鐵道省トシマシテモ、形式上
監督ト云フコトヲ申シマスルガ、其ノ實體

ニ入ッテ見マスレバ、ドウシテモ手ヲ取ッテ

導イテヤル能ク完全ナ「サービス」ガ社會公

衆ニ提供ノ出來ルヤウニ導イテヤラナケレ

バナラヌ、デ、其ノ點ニ付キマシテハ管ニ

鐵道省ガ其ノ局ニ當ルバカリデナシニ、今

度出來ル日本通運會社モ先程モ申上ゲマシ

タヤウニ、色々ノ意味合ニ於キマシテ、資

金ヲ供給ヲシテ設備ヲ完備サストカ、或ハ

日本通運會社デ「コンテナ」トカ自動車

ナドヲ設備ヲシテ運送店ニ使ハストカサウ

云フヤウナモノ、又何度モ申上ゲマシタヤ

ウニ、交互計算デ引受ケルコトニ依リマシ

テ、實質上其ノ聯絡ヲ緊密ニスルトカ云フ

ヤウナ方面ノ仕事ヲモ、又日本通運會社ガ

擔當シテ行ク譯デアリマス、此ノ間ノ關係

ヲ能ク調和致シマシテ、所謂官民一致シマ

シテ、小運送業ノ發達ニ寄與シテ行カナケ

レバナラスト思ッテ居ルノデゴザイマスガ、

唯私共ガ心配ヲ致シテ居リマスルノハ、兎

角日本通運會社ガ半官半民ノ會社デハアリ

マスルガ各驛ノ運送店ニ對シテ、經濟的ニ

見マシテ、相當威力ト云ヒマスルカ、勢力

ヲ及スヤウニナル傾向ガアリマスノデ、ソ

レモウマク使ッテ行ケバ宜シイノデスケレド

モ、時ト致シマシテ、マア濫用ト世間カラ批

評ヲセラレルヤウナ風ニマデ進ミマスルト、

折角ノ制度ガ豫期ノ目的ト背反シタヤウナ

結果ニナル處ガ多分ニアラウト思ヒマスノ

デ、是等ノ點ニ付キマシテハ將來十分ニ注

意ヲ致シマシテ、サウ云フ事ノ無イヤウニ

努メテ行キタイト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○男爵大藏公望君 次ニ是ハ先程他ノ方ノ

御質問ノ中ノ御答辯ノ中ニアッタヤウニモ

思ヒマスガ、ドウモ今回免許セラレル運送

店ノ數ガ多過ギル、將來合同統制スル必要

ガアルト云フコトハ、必ズ各方面ニ感ゼラ

レテ來ルト思フ、併シナガラ之ヲ急激ニシ

マスコトハ勿論業界ヲ混亂セシメテ、寧ロ

百害ガアッテ一利ナシト云フ程デアリマセウ

ケレドモ、併シ今日現存スル運送業者ガ何レ

モ必ズシモ非常ニ信用ガアッテ、非常ニ確實

ニ營業シテ居ルト云フ譯ニモ參ラナイノデ、

其ノ間隨分資力ノ足リナイ、若シクハ公衆

ノ信用ヲ買フニ價值ノ無イ店モアルノデハ

放置シテ置キマシテ、サウシテ從來通りニ營

業ヲ繼續シテ行キマスと云フト、ナカク

運賃ノ低下モ行ハレナイ、又運送ガ確實迅

速ト云フコトモ思フヤウニナラスト云フコ

トモ心配サレルノデアリマスノデ、方法ハ

餘程御考ヘニナラナケレバナラスト思フノ

デアリマスガ、鐵道省ノ方ニ於テモ、ドウ

カ十分ニ其ノ合同ナリ統制ナリニ關シマシ

テハ、其ノ機運ガ生ズルヤウニ、又是等ノ

現在ノ免許運送店ノ損ヲシナイヤウナ工夫

ヲシツ、合同統制ニ御盡力ニナッテ行クト

云フコトニ餘程ノ御力添ヲ願フ必要ガアル

デヤナイカ、サウシマセスト、省ノ折角立

テラレタ御方針ガ其ノ方面カラ崩レテ來ヤ

シナイカ、餘リニ何ト申シマスカ現狀ノミ

ニ囚ハレテ、少シデモ何カスルト云フト反

對ガ起ルト云フノヲ怖ガッテ居ルガ爲ニ、大

キナ問題ガ生ゼラレテハ困ルト斯ウ思ヒマ

スノデ、十分ノ御決心モ必要ト思フガ、唯

其ノ御決心ニ付キマシテモ、亂暴ト認メラ

レタリ、若シクハ現在アルモノガ損シテモ

構ハスカラ、何デカデモヤルト云フコトハ

考ヘモノデアリマセウガ、手加減ガ必要デ

アルト思ヒマスガ、御方針ハ其ノ方面ニ進

マレルト云フコトガ必要ト斯ウ考ヘマスガ、

如何デアリマスカ

○政府委員(喜安健次郎君) 此ノ法律ヲ實

施致シマシタ後ニ於キマシテ、現在世間カラ既ニ多過ギルト認メラレテ居リマスル運送店ヲ、何等カノ方法ニ依リマシテ、漸次所謂統制ヲシテ行カナケレバナラスト云フコトハ仰セノ通りデゴザイマス、又之ヲ實行ニ當リマシテモ餘リ急激ナコトヲヤリマシテ、現在ノ狀態ニ甚ダシキ變化ヲ急激ニ與フルト云フコトハ、又相當憂慮スベキ弊害モ想像ガ出來マスノデ、其ノ間ニ於キマシテ中庸ヲ得マス勿論、現在ノ狀態ヲ漸次改善ヲ加ヘテ行カナケレバナラスト思フノデアリマス、唯之ヲ實行致シマスルノニ、或ハ資本ヲ合同致シマシテ、所謂會社ノ合併ノヤウナ風ナ意味合ニヤッテ行ク方法モゴザイマスルシ、又資本ハ別ニ、會社トシテハ別ニ存在シテ置キマシテ、仕事ノ上デ色々共同的ニ、所謂作業合同ト申シマスルカ、仕事ノヤリ方ニ付テ協定ヲシテ、合同ヲシテ行クト云フヤウナ方法モゴザイマス、成ルベクサウ云フ急激ナ無理ノナイ方法ニ於テ、此ノ法律ヲ最大限效果ヲ發揮スルヤウニ運用シテ行キタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス

○男爵大藏公望君 更ニ御伺ヒシタイノハ是ハ私ノ取越苦勞カモ知レマセヌガ、現在

省デハ隨分御自身ノ營業上ノ利益ヲ圖ル爲

ニ、或程度迄ハ他カラ非難ヲサレルヤウナ貨物ナリ旅客ナリノ運送ヲシテイラシヤル例ヲ聞クノデアリマス、今回運送店ガマア謂ハハ悉ク鐵道省ノ免許下ニ屬スルト云フコトニナリマスルト云フト、中ニハ地方デ不都合ナ役人ガアッテ、省ノ利益ヲ圖ルガ爲ニ一般公衆ノ利益ヲ忘レル、或ハ例ヘバ鐵道ニ依ラズシテ、自動車運轉デ運シダガ遙カニ安ク行ク、遙カニデナクテモ鐵道ヨリ安ク行クト云フ場合ニハ、是非鐵道デ荷物ヲ持ッテ來イト云フ風ナコトヲ言フ人ガ出來ハシナイカト云フコトモ、心配サレルノデアリマセウガ、將來サウ云フコトノ無イヤウニ鐵道ノ利益第二、一般公衆ノ利便第一ト云フ風ナ方針ヲ御執リ願ヒタイ、是ハ恐ラク私ノミナラズ、殆ド全部ノ人ガサウ考ヘテイラッシヤラナイカト斯ウ考ヘマス爲ニ、此ノ際一應當然トハ思ヒマスルガ、當局者ノ御方針ヲ明示シテ戴キタイト思フモノデアリマス

○政府委員(喜安健次郎君) 御尤ノ御心

配、御質疑ト存ジマスルガ、實ハ從來鐵道省ハ殊ニ不況時代ニ於キマシテ、收入ガ減少ヲ致シマスルノヲ防グ爲ニ色々苦心ヲ致シテ居ルノデゴザイマスガ、殊ニサウ云フ

時代ニ於キマシテハ、鐵道省ハ有ラユル機會

ナリ方法ナリヲ捉ヘマシテ、鐵道省ノ收入ノ増加、或ハ不便減收ヲ防グト云フコトニ力ヲ盡シテ居ルコトト關聯ヲ致シマシテ此ノ法律ヲ布イテ、假令是ガ差シ當リソレガ主眼デナクテモ此ノ法律ヲ布イテ、小運送業者ニ對スル監督權ヲ持タスト云フト、此ノ頃新シク起ッテ非常ニ便利ヲ與ヘテ居リマシヤウナ心配ハナイカト云フコトハ、殊ニ衆議院ニ於キマシテモ度々御質問ヲ受ケタ所デゴザイマス、成程或ハサウ云フヤウナコトモアル得ルノデナイカト云フ御心配ハ、過去ニ於テ殊ニ不況時代ニ鐵道省ノ役人ガ色々苦心ヲシタノヲ見テ居リマスルト、或ハサウ云フコトヲヤルノデナイカト云フコトヲ想像サレタノデナイカト思フノデアリマスガ、勿論今回ノ法律ハ種々ノ鐵道營業上ノ施設ヲ擁護スルトカ、サウ云フヤウナコトハ全然頭ニ置テノ立案デヤナイノデゴザイマス、全ク社會公衆ノ利便ト云フコトヲ主眼ニ致シマシテ、其ノ手段トシテ小運送ヲ監督シ、小運送ノ改善發達ヲ圖ルト云フコトニ對スル所ノ法律デゴザイマスノデ、尙ホ世間ニサウ云フヤウナ心配ヲシテ居ラレル方モゴザイマスノデ、將來ニ於キマシ

テハ一層其ノ點ニ注意ヲ加ヘマシテ、現場

ノ從事員ト雖モ、聊カタリトモサウ云フ疑ヲ受ケルヤウナコトノナイヤウニシテ行キタイト云フ風ニ考ヘテ居リマス、尙此ノ機會ニハ言ハズモガナカモ知レマセヌガ、實ハ自動車ノ免許ヲ鐵道省デヤッテ居リマスガ、地方鐵道軌道等ニ竝行致シマシタ乗合自動車ハ免許ハ非常ニ嚴重ニ、是ハ議會デモ御希望ノ表明ガアッタ點デゴザイマスルガ、非常ニ嚴重ニ致シテ居リマシテ、殆ド竝行スルモノハ許サナイ、其ノ爲ニ社會公衆ニ多少不便ガアルト云フ場合モアルノデスケレドモ、大キナ全國デ二十億近クノ資本ヲ投下シマシテ、地方鐵道軌道ヲ其ノ機能ヲ廢滅セシメナイヤウニスルト云フノニハ、是ハ已ムヲ得ザル場合トシテ、乗合自動車ノ免許ヲ相當ニ嚴重ニ致シテ居リマス、鐵道軌道ニ竝行シタモノヲ免許スルコトニ付キマシテハ、是ガ一ト度國有鐵道ニ竝行スル分ニナリマス、ソレ等ハ幾ラカ、幾ラカデナイ、大イニ緩和ヲ致シマス、寧ロ社會公衆ノ便益ト云フコトヲ主眼ニ置キマシテ處理ヲシテ居ルヤウナ事情デゴザイマシテ、是等ノ點ハ將來小運送業ノ監督ニ於キマシテモ、矢張り同ジ方針ヲ執ッテ行カナケレバナラスト考ヘテ居リマス

○男爵大藏公望君 今直ぐニ御聴キスルト、

甚ダ御聴キシ難イ問題デアリ、又衆議院ニ於テハ殆ど此ノ爲ニ論議ガ數日盡サレタノ

デハナイカト思フ問題デハナイカト思ヒマ

ス、又由來半官半民ノ會社ガ出來ルト、直

ニ役人ガソレヘ入ッテ來ルト云フト心配ヲ各

方面ニ致ス、現ニ半官半民デナイ會社ニシマ

シテモ、私共ニハ鐵道省トハ申シマセヌガ、

外ノ官廳ニ於キマシテモソレノ隨分官吏

ヲ強ヒテ賣込ダヤウナ例ガナイデモナ

イ、運送會社ニマデ其ノ例ガアツコトヲ承

知シテ居ルノデアリマスルガ、今後勿論サ

ウ云フコトハ萬ナイト承知シマスガ、ドウ

カサウ云フコトハ斷然ナサラヌヤウ一ツ願

ヒタイシ、又ノミナラズ新シイ會社ノ運營

ガ半官半民デアルガ爲ニ、形式的ノ何ト申

シマスカ、官僚主義ト云フ言葉ヲ使ッテ宜

イカ分リマセヌガ、言ハニ形式的ノ拘子定

規ニ流レナイヤウニ、一ツ十分御注意ニナ

ル必要ガアルノデナイカ、ソレガ新シイ社

會ノ評判ヲ好クスル惡クスルト云フ境目デ

ハナイカ、取扱トシテハ何ヨリモ大事ナコ

トトスウ考ヘマスノデ、此ノ點ニ付テハ十

分御注意ガ必要ト思フノデアリマス、度々

衆議院ニ於テ言明ガアリマスノデ、今更斯

カル事ヲ御伺ヒスルノモドウカト思ヒマス

ケレドモ、民衆ニ取リマシテハ是ガ極メテ
大事デアリマスノデ、モウ一遍質問ヲ繰返
ス次第デアリマス

○政府委員(喜安健次郎君) 此ノ半官半民

會社タル日本通運株式會社ヲ設立致シマス

ルコトニ關聯ヲ致シマシテ、是ハ役人ノ隱

居所ニスルノデナイカ、或ハ古手役人ノ救

濟ニスルノデナイカ、又役人ガ入ッテ行ク

ト兎角仕事ガ官僚式ニナッテ、從來ノヤウナ

便利ナ手輕ナ利用ガ出來ナクナリハシナイ

カト云フヤウナコトニ付キマシテハ、實ハ

此ノ法律ヲ立案致シマスル前ニ鐵道省內ニ

設ケマシタ小運送制度調査會、昨春秋設ケ

マシタ其ノ調査會ノ席上ニ於キマシテモ度

度出マシタ問題デアリマス、又衆議院ノ委

員會ニ於キマシテモサウ云フ意見ガ隨分繰

返サレタ所デゴザイマス、是ハ從來兎角サ

ウ云フヤウナ傾向ガアルト云フコトヲ世間

ニ言ハレテ居ル、傳ヘラレテ居リマスルコ

トニ關聯致シマシテ、御尤ナ御心配ト思フ

ノデアリマス、實ハ私共サウ云フコトニ

付キマシテ、何等サウ云フ野心ヲ持ッテ居リ

マセヌデシタガ、殊ニ併シサウ云フト妙ニ

取レマスルケレドモ、役人ヲシテ居ッタ經驗

ガアルトカ云フコトデ、斯ウ云フ仕事ニ携

ハラナイト云フコトハヲカシナ話デ、唯問

題ハ適任カ否カト云フコトヲ顧ミナイデ、單

ニ役人ヲシテ居ッテ遊ンデ居ルカラ今度罷メ

ルカラ、マアソコヘデモ適不適ヲ問ハナイ

デ、役人ヲ古手ヲ持ッテ行クト云フヤウナコ

トハ、是ハモウトンデモナイ話デアリマシ

テ、サウ云フコトヲシタノデハ到底此ノ小

運送業界ヲ改善シテ、社會大衆ノ利益ヲ増

進スルト云フコトハ、期待ハ出來ナイ譯デ

アリマス、其ノ意味ニ於キマシテハ、モ

ウ斷ジテサウ云フ非難ヲ受ケルコトノナイ

ヤウニシナケレバナラスト思フノデアリマ

ス、要スルニ問題ハ、最モ適當ナ有能ナ人、

適材ヲ適所ニ配置致シマシテ、所期ノ目的

ヲ達シ得ルヤウニシテ行クト云フコトガ、

重點デアラウト思フノデアリマス、其ノ點

ニ付キマシテハ嚴重ニ御趣旨ノ點ヲ守リマ

シテ、サウ云フ非難ヲ避ケ、少シモ噂モサ

レナイヤウニシテ行キタイト考ヘテ居リマ

ス、ソレカラ又半官半民會社ニナリマス

ト兎角仕事ノヤリ方ガ官僚式ニナル、ドウモ

手輕ニ利用ガ出來ナイト云フ非難デゴザイ

マスガ、是モ根モ葉モ無イ架空ノ非難トハ

思ハレマセヌ、大體ニ於テサウ云フヤウナ

傾向ガアリ得ルト思フノデアリマス、ガ併

シ今回ノ日本通運會社ニ付キマシテハ、恐

ラク現在民間ニ存在シマスル小運送店ヲ統

轄スル仕事ヲヤッテ居リマスル會社ガ五ツ、

六ツゴザイマス、其ノマア一番大キナモノ

ハ國際通運デゴザイマスガ、其ノ外ニ五ツ、

六ツ比較的規模ノ小サイモノモゴザイマス

ガ、ソレ等ノ仕事ヲ今回ノ日本通運會社デ

承繼シテ行クヤウニナルト思フノデアリマ

ス、從ヒマシテ實際仕事ニ當リマスル者ハ、

現在民間ノ會社デ仕事ヲヤッテ居リマスル

者ヲ引繼イデ、ソレガ中心ニナッテヤッテ行

クコトト思フノデアリマス、サウ云フ點ヲ

考ヘマスルト云フト、日本通運會社ニナリ

マシタカラト云ッテ特ニ官僚式ニナルト云

フヤウナ心配ハアリマスマイシ、又將來ソ

レカラ現在ヤッテ居ラレル人ガ年月ヲ經ル

ニ從ヒマシテ段々新陳代謝ヲシテ、入レ代

ル場合ニ於キマシテモ先程申上ゲマシタ如

ク、役人ノ古手ナンカラ以テ段々補充シテ

行ク、埋合シテ行クト云フヤウナコトヲシ

ナイデ、能ク現場ノ仕事ニ慣レタ者ヲ順次

登用シテ行クト云フコトニ致シマスレバ、

サウ云フヤウナ心配ハナイダラウト思フノ

デアリマスガ、併シ御注意ノ點モゴザイマ

スシ、將來此ノ法律ノ運用ヲシマシテ、會社

ガ出來上リマシタ後ニ於キマシテハ、能ク

監督ノ任務ヲ遂行スベキ鐵道省ト致シマシ

テハ十二分ニ注意ヲ致シマシテ、サウ云フ

點ノ非難ノナイヤウニ努メテ行キタイト考ヘテ居リマス

○男爵大藏公望君 最後ニモウツ伺ヒタ

イノハ、日本通運株式會社ノ營業ノ範圍デアリマスガ、其ノ營業ノ範圍ハ此ノ法律ニ依リマス四ツアリマシテ、ソレノ先ニ一項ガ加ッテ居リマス、其ノ中デ以テ第一、第二ハ明瞭デアリマスガ、第三ハ「小運送業ノ助長ニ必要ナル事業」、第四ガ「小運送業及之ニ附帶スル事業」トアリマシテ、極メテ廣範圍デアリマス、私ハ矢張り是ハ出來ルダケ廣範圍ニ解釋サレルノガ宜イデハナイカト斯ウ云フ風ニ考ヘマシテ、御伺ヒスルノデアリマスガ、是ハ或ハサウ云フ場合ガナイカモ知レマセスガ、例ヘバ「バス」ノ營業ノ如キモ山ノ奥デ、現在デハナイ、其ノ方面ニ荷物ヲ運ブ、荷物ダケデハ引合ハナイノデ旅客モ運ブト云フ風ナコトノ必要ガ起ッテ來ヤシナイカ、現在滿洲デハ特殊ノ自動車ヲ造ッテ、荷物ト旅客ト兩方ヲ運ベルヤウナコトヲヤッテ居リマスガ、矢張り内地ニ於キマシテモ田舎ヘ參リマスルト云フト、場合ニ依ッテハ、サウ云フ必要モ出デ來ヤシナイカト思ヒマスルシ、又是ハ勿論ト思ヒマスルガ、日本通運自身ガ小運送業ヲスルト云フ、是ハ第四ニアリマスノデ恐ラ

ク疑問ハナイト思ヒマスガ、其ノ場合ニ必要ガアルノデヤナイカ、ト申シマスルノハ現在ノ小運送業者ハ大體地方ヲ中心トシテヤッテ居リマスノデ、之ヲ遠クニ結び付ケル運送業ハ先ヅ今後ニ於テハ運送ハ通運自身ガヤルノデヤナイカト思ヒマスノデ、或程度マデハ平素小運送業ノ、器具若シクハ人員ヲ用意シテ置ク譯デヤナイカト思ヒマス

ノデ、極メテ廣汎ニ矢張りサウ云フコトヲヤラセル必要ガ出テ來ヤシナイカト思フノデアリマス、「バス」ノ如キハ其ノ次ニアリマスル、此ノ會社ハ「小運送業又ハ之ニ關聯スル事業ニ投資スルコトヲ得」ト云フノデ、他ノ人ガヤッテ居ル事業ニ投資スル制度ナノデアリマスカラ、若シモ此ノ小運送業ノ助長ニ必要ナル事業ニ加ヘテ考ヘテ宜イノデアリマスガ、其ノ凡ソノ範圍ヲ御示シテ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(喜安健次郎君) 此ノ日本通運

會社ノ營業ノ範圍ハ勿論此ノ第一條ニ規定サレテ居ルノデアリマス、之ヲ多分會社ノ定款デモウ少シ之ヲ具體化シテ、具體的ニ定款ニハ書クヤウニナルノデアラウト思ヒマス、此處ニ書イデアリマスル事柄ヲ大藏男爵只今仰セノ如ク、成ルタケ廣ク解シテ制限ラシナイ、苟モ小運送業ノ發達向上

ニ資スルヤウナ方面ノコトハ、成ルタケ廣ク出來ルヤウニ解シタイト云フ風ニ考ヘ、其ノ點ハ全ク御同感デゴザイマス、唯茲デ注意シナケレバナライコトハ、日本通運會社ト云フ半官半民ノ比較的大キナ資本ヲ擁シ、世間カラ信用ヲ博スベキヤウナ會社ガ、驛ノ現業ニ進出ヲ致シテ參リマシテ、現在ヤッテ居ル小サナ運送店ノ中ヘ入ッテ行クト云フコトハ、事實上ニ於テ現在ノ運送店ヲ壓迫スルト云フ結果ニナリマスノデ、此ノ現業ニ付キマシテハ相當考ヘナケレバナラスト思ッテ居リマス、此處ニ四トシマシテ小運送業ト書イデアリマスルケレドモ、是ハ決シテ日本通運會社ガ驛マデ出テ行ッテ、何處ヘデモ好キナ所ヘ出テ行ッテ、ドシ小運送業ヲヤルト云フコトヲ意味スルノデハナイノデアリマシテ、寧ろ是ハ地方ノ閑散ナ驛ナンカデ、運送屋ヲヤリ手ガ無イト云フヤウナ場合ニ、運送店ガ無クテハ公衆ガ困ルモノデスカラ、サウ云フ所ヘ日本通運會社ヲシテ何等カノ方法デ、直接ナリ間接ナリ、何等カノ方法デマア小運送業ノ途ヲ開ク、其ノ場合ニ若シ日本通運會社ガ支店デモ置イテヤル場合ニハ、小運送業ヲ自分デヤル譯デアリマスカラ、サウ云フコトガ出來得ルヤウニト云フノデ四ノ初メ

ニ揭ゲタ譯ナンデアリマス、デ同ジヤウナ意味合ニ於キマシテ只今大藏男爵ガ「バス」ナンカモヤルカト云フ御話デゴザイマスルガ、原則的ニ矢張り斯ウ云フヤウナ大キナ資本ヲ持ッテ居リマスルモノガ、「バス」ヲドシシヤルト云フコトニナリマシテハ、矢張り只今申上ゲルヤウナ弊害モ想像ガ出來ナイデモナイノデアリマス、勿論此ノ「バス」ト云フモノモ小運送業ノ助長ニ必要ナル事業トシテヤリ得ル場合ガアルト思フノデスケレドモ、只今ノトコロ、原則的ニドシ／＼ヤルト云フヤウナコトニ付キマシテハ、サウ云フコトヲヤラシタラ、ドウカト云フコトハ考ヘテ居リマセス、其ノ點ハ驛ノ現場デ小運送業ヲヤル場合ト同ジヤウナ心持デ以テ處理シテ行キタイト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○男爵大藏公望君 私ノ質問申上ゲタノモ

無論其ノ氣分デアリマスガ、大キナ資本ヲ以テ小サナモノヲ虐メルヤウナ所迄進出シテモ宜イノカ、ト云フコトハ申上ゲタ積リデナイノデアリマス、或ハ質問ガ簡單デアッタ爲ニ違ッタカモ知レマセスガ、サウ云フ意味デヤゴザイマセス、矢張り日本通運ガヤルコトガ一番民衆ノ爲ニ利益デアル、ソレガ又他ノ小サナ資本デハ出來ナイヤウナ仕

事ヲ、自分デモヤレルヤウナコトヲナシタ
ラ如何カ、又今「バス」ノ問題モ、普通ノ「バ
ス」業者ト競争スル云々デヤナイ、普通ノ
「バス」業者ガヤツタンデハ到底引合ヘナイ、
而シテ荷物ガ相當アルノデ、「バス」ト旅客
ト兩方合セテヤツタラ宜イ、其ノ時分ニ荷
物ヲ運シ宜シイガ、客ヲ運シデハイケナ
イノダ、ト云フ極端ナコトハ御考ヘニナラ
ナイノデセウネ、ト云フノデ、決シテ大キ
ナ資本デ云々ト云フノデヤナイノデアリマ
ス、其ノ點ハ寧ロ省營「バス」ノ方ガ餘程惡
イト思フ、ソレカラ合シテ伺ヒタイノデア
リマスルケレドモ、其ノ最後ノ「小運送業
又ハ之ニ關聯スル事業ニ投資スルコトヲ得」
ト書イテアリマス、其ノ中ニ解業ハ如何デ
ゴザイマスカ、陸上運送バカリデアツテ、水
ニ關シテハチヨットモゴザイマセウガ、場合
ニ依ツテハ此ノ會社自身ガ解ノ事業ニ投資
スル、自分デヤルコトハアリマスマイケレ
ドモ投資スル場合モ出テ來ヤシナイカ、斯
ウ思フノデアリマスルガ、其ノ解業ノ如キ
ハ矢張り小運送業又ハ之ニ關聯スル事業ニ
包括サレテ居リマセウカ

○政府委員(喜安健次郎君) 解業ノ如キハ
此ノ關聯スル事業ニ包含シテ居ル積リデゴ
ザイマス

○男爵大藏公望君 私ノ質問ハ是デ終リマ
ス

○岩田宙造君 私モ少シ御尋ネシテ見タイ
ノデアリマスガ、第一ハ此ノ小運送業ノ範
圍ニ關スル點デゴザイマスガ、是ハ午前ニ
モ御話ノ出マシタ通り、是ハ免許營業ニナ
リマスルシ、殊ニ罰則等ガゴザイマスルカ
ラ、此ノ範圍ヲハッキリシテ置クト云フコ
トハ極メテ必要デアツテ、是ハ不明デアリ
マスルト色々ナ紛争ヲ起ス本ニナルノデナ
イカト思フノデアリマス、第一條自體ハ、
政府委員モ是ハ大變難解ノヤウニ言ッテオ
イデニナツタノデアリマスガ、私モ之ヲ讀ン
デ見マシテ、實ニムツカシクテ能ク分ラナ
イノデアリマスルガ、第一條ニ付テ先ヅ御
尋ラシテ置キタイノデアリマス、此ノ第一
條ノ第一號ニゴザイマスル運送取扱業、運
送取扱業ト云フノハ商法ノ運送取扱營業、
是ト同ジ意味デアアルノデアリマセウカ

○政府委員(喜安健次郎君) 其ノ積リデ居
リマス

○岩田宙造君 運送代辦業ト云フノハドウ
云フヤウナ業デゴザイマスカ

○政府委員(喜安健次郎君) 此ノ運送取扱
業ハ岩田サン御承知ノ通り、自己ノ名ニ於
テ他人ノ計算ニ於キマシテ、物品運送ノ取
次ヲ營業トスルモノ、斯ウナツテ居リマス、
トコロガ運送代辦業ハ他人ノ名ニ於テ、他
人ノ計算ニ於キマシテ、運送ノ取次ト云フ
ト、言葉自身ニ矛盾ガアリマスカモ知レマ
セウガ、代理役ト言ヒマシタラ宜シイノデ
スガ、他人ノ爲ニ他人ノ名ニ於テ他人ノ計
算ニ於キマシテ、運送契約ヲ締結スルコト
ヲ業トスルモノ、ソレヲマア總括シテ代辦
業、斯ウ云フ風ナコトヲ文字デ現シタ積リ
デゴザイマス

○岩田宙造君 サウ致シマスト運送代辦業
ト云フノハ代理業、代理商ミタヤウナモノ
ニナルノデアリマセウカ、ソレカラ又是ハ
實際ニサウ云フノガ相當澤山現在アルノデ
ゴザイマスカ

○政府委員(喜安健次郎君) 今申シタヤウ
ナ形式ニ於ケル營業ノミヲヤツテ居ルモノ
ハ恐ラクサウ餘計ハナイト思フノデアリマ
ス、所謂運送取扱業ト、運送代辦業ト、兩
方兼ネテ居ルモノガアル、デ店ニ依リマス
ルト、マアドチラガ多イカト云フト、運送
代辦業ノ方ガサウ云フ御得意ガ多イト云フ
ヤウナモノモアルノデアリマスカラ、運送
取扱業ヨリ漏レルコトヲ、ソレハモウ私共
ノ方デヤ營業ノ本體デヤナイト云フ風ニ
ナツテハ、拔ケガ出來ルト思ヒマシテ竝ベテ

書キマシタ譯デゴザイマス

○岩田宙造君 其ノ點ハ諒解致シマシタ
ガ、第二號ノ後段デアリマスガ「又ハ之ヲ
利用シテ爲ス陸上ノ物品運送業、之ヲ利用
スルノハ何ヲ受ケルコトニナリマスカ、其
ノ前半ノ方ノ鐵道、軌道又ハ自動車運輸事
業ヲ利用シテト斯ウ讀ムコトニナルノデア
リマセウカ、若シサウ讀ムコトニナリマス
ト、例ヘバ鐵道ヲ利用シテ爲ス陸上ノ物品
運送業ト云フモノニ付テ見マスト、鐵道ノ
大運送モ亦此ノ小運送ノ中ニ入ッテ來ルヤ
ウニ、チヨット思ハレルノデアリマスガ、其
ノ點ヲ伺ッテ見タイノデアリマス

○政府委員(喜安健次郎君) 御尤ナ御質疑
デゴザイマシテ、之ヲ利用シテ居ルノハ仰
セノ通り鐵道、軌道又ハ自動車運輸事業ヲ
利用シテ爲ス陸上ノ物品運送ト云フ意味デ
ゴザイマス、是ハ實例ヲ申上ゲマシタ方ガ
便利ト思フノデアリマスルガ、實ハ今日ノ
運送店ノ中ニハ、例ヘバ東京ノマア本郷ナ
ラ本郷カラ大阪ノ或人ニ荷物ヲ送ル場合
ニ、其ノ運送店ガ本郷カラ大阪ノ何ノ何某
ト云フ人ノ手許ニ渡ス迄ノ運送ヲ、其ノ運
送店ガ一手ニ引受ケルコトガゴザイマスノ
デス、サウシテ其ノ實、其ノ運送業ノ契約
上ノ義務ヲ履行スル手段トシマシテハ鐵道

ヲ利用シテ居ル、鐵道ハ自分ノ名ニ於テ、今度運送屋ガ自分ノ名デ鐵道ヘ託送スルノデゴザイマス、サウ云フコトガ往々、往々ニシテデヤアリマセス、サウ云フ實例ガ多イモノデゴザイマスルカラ、サウ云フモノガ拔ケルコトニナリマシテハ困ル、斯ウ云フ意味デ鐵道ノ經營者ガ鐵道ヲ利用シテ爲ス場合ノ意味デナシニ、鐵道ノ經營者ニアラザルモノガ其ノ鐵道ヲ利用シテ物品運送ノ引受ヲ業トスルモノ、斯ウ云フ意味ノ積リデゴザイマス

○岩田宙造君 其ノ場合ニ於キマシテノ運送取扱業者ガ、例ヘバ東京カラ大阪ノ向フノ宅マデノ運送ヲ一手ニ引受ケマシタ場合デアッテモ、其ノ途中ノ運送ハ無論鐵道ニ委託スルノデアリマスカラ、其ノ荷主ニ對シテ自分ガ引受ケマスケレドモ、ソレヲ實行スル上ニ於テハ鐵道ヲ利用スルノデアリマスカラ、即チ第一號ノソレハ鐵道ノ運送事業ニ關シテ、其ノ運送ニ依ル運送取扱ヲ引受ケタト云フコトニナルノデアッテ、假令委託者ニ對スル關係ニ於テハ自分ガ引受ケマシテモ、ソレヲ實行スルニハ、鐵道ニ依ラナケレバナラスト云フ場合ハ、即チ第一號ノ場合ノ鐵道ノ運送ニ關聯シテ自分ガ其ノ運送取扱ヲ引受ケタト云フコトニナッテ、ソレハ

第一號ノ方ニ入ルノダト私ハ思フノデアリマス、デアリマスカラ、其ノ第一號ニ入ルト思ハレル場合デアルニ拘ラズ、特ニ第二號ヲ置イテ考ヘマスルト、ドウモソコラガ甚ダ不明瞭ニナリマシテ、何カ鐵道ヲ利用シテ爲ス陸上ノ物品運送業トナッテ、鐵道ガ自分デスル運送業ガソレニ入リサウナ風ニ少シ見エルノデアリマスガ、是ハマア理窟ニナリマスガ、サウ云フ風ニチョット見エルノデアリマスノデ御尋ネシタノデアリマス、矢張り今ノ第一號ノ方ニ、サウ云フモノハ當然入ルノデハナイノデアリマスカ

○政府委員(喜安健次郎君) 實ハ之ヲ作りマスノニ、サウ云フ積リデハナカッタノデゴザイマスガ、第一號ノ簡單ナ場合ヲ想像致シマスルト、鐵道ニ依ル物品運送ノ運送取扱業ト、斯ウ云フ場合ヲ考ヘマスルト、運送店ガ本當ノ荷主カラ頼マレマシテ、鐵道ニ運送ヲ委託スル場合ニ、其ノ運送店ノ名ニ於テ眞荷主ノ計算ニ於テ、運送店ノ名ニ於テ鐵道省デ物品運送契約ヲ致シマス其ノ場合ノ荷送人ハ運送店デゴザイマス、其ノ場合ノコトヲ第一號デ規定シタ積リデゴザイマス、デ第二號ノ鐵道ヲ利用シテ爲ス陸上ノ物品運送ト申シマスノハ、東京カラ大阪マデ、荷物ノ運送ヲ東京ノ運送店ガ運送

自體ヲ引受ケタ、運送ノ取次ヲ引受ケタノデナク運送自體ヲ引受ケタ場合ニ、運送自體ヲ引受ケマシタケレドモ、其ノ場合ニ此ノ運送店ガ運送ヲ實行致シマスルノニハ、或ハ芝浦カラ船ニ依ッテ運送ヲ實行スルコトモアリマスルシ、ソレカラ又鐵道ニ依ッテヤルコトモアル、サウ云フヤウナ場合ニ、船ニ依ッテ運送サレルヤウナ、方面ノ運送ヲ引受ケル場合ハ是ハ別ト致シマシテ、鐵道ヲ履行機關トシテヤリマスル場合ハ第二號、而モ此ノ鐵道ヲ利用シテ私ガ只今設ケマシタ例ニ付テ申シマスルト、結果ハ能ク似テ居ルノデスケレドモ、今度東京ノ運送屋ガ鐵道省ニ自分ガ荷送人トナッテ、鐵道省トノ間ニ運送契約ヲ締結スル、其ノ形ハ運送ノ取次ト同ジナンデアリマスガ、眞荷主ニ對スル關係、眞荷主ト運送屋ノ關係ハ、第一號ノ場合ハ商法ニ所謂運送取扱契約デアリマスシ、第二號ノ場合ハ、物品運送契約ト云フ法律關係ニ立ツ、斯ウ云フ區別ノ下ニ二號ヲ設ケタ積リデゴザイマス

○岩田宙造君 商法デハサウ云フヤウナ場合ハ、兩方トモ運送取扱業トシテ扱ッテ居ルト私ハ思フノデ、運送取扱業ハ自分ガ運送シテモ宜シ、他ノ人ガ頼ンデ宜シ、是ハ特別ノ制限ガナケレバ、特約ガナケレバドチラデモ出來ルノデアリマスカラ、デアリマスカラ東京カラ大阪マデノ運送ヲ引受ケマシタ場合ニ、何レニシテモ其ノ運送機關ヲ持ッテ居ラナイ取扱人ガ引受ケル場合ニ、荷主ノ方カラ言ヘバ、ソレハ鐵道ニ依ルカ、船ニ依ルカ、ソレハ自由ニ委シタ分ト致シマシテモ、取扱人自身が大阪マデ持ッテ行クノデナイト云フコトハ了解シテ居ルノデアリマスカラ、其ノ運送ノ、狭イ方ノ意味ノ鐵道ヘ頼ンデ呉レルト云フ意味ノ取扱ヲ受ケマシタ場合デモ、ソレカラ自分ガ運送シテモ宜シイト云フヤウナ形デ運送ヲ委託サレマシタ場合デモ、孰レニシテモ結局其ノ間ハ他ノ人ニ頼ムト云フコトハ雙方了解シテ居ルカラ、何等實質上ノ區別ハナイノデアマシテ、サウシテ、形ノ上カラ言ヒマシテモ兩方トモ運送取扱人ガ自分ノ名前デ鐵道省ナリ、或ハ船會社ニ委託スルノデアリマスカラ、其ノ細カイ微妙ナ區別ガ荷主トノ間ニアルカ、ナイカト云フコトデ、少シモ區別スル必要ガナイノデアッテ、商法デハ兩方ヲ運送取扱者トシテ居ルノデアリマスカラ、從ッテ其ノ意味ナラバ一號ダケデ十分デナイカ、二號ハ唯附隨ト云フコトダケニシテ置ケバ宜イ、附隨シテ爲ス事業ノ物品運送業ト言ヘバ宜イノデアアル、事業ト云フコトハ一

號ノ方デ既ニ盡シテ居ル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ質問シタノデアリマス、政府ノ方ノ御趣旨ハ分リマシタカラ、其ノ點ハ是デ宜シウゴザイマス、モウ一ツソレニ關聯シテ伺ヒタイノデアリマスガ、是ハ此ノ海上運送トノ關係ハドウナルノデアリマスルカ、其ノ方ハ無論除外スル意味デ出來テ居ルノデアラウト思ヒマスガ、其ノ點ヲ……

○政府委員(喜安健次郎君) 海上運送ニ關スル方ハ除外サレテ居ルノデゴザイマス、實ハ海上運送ニ付キマシテモ、大局カラ見マスルト、同様ノ必要ハ認メテ居ルノデアリマスルガ、先ヅ今日マデノ沿革又今日ノ現情カラ見マシテ、陸上運送ニ付テ最モ急ヲ要スルモノガアリト認メマシテ、差當リ陸上運送ニ付キマシテ斯ウ云フ制度ヲ置キマシテ、海上運送ニ關スル、水上運送ニ關シマシテハ、漸次サウ云フ方面ニモ進メテ行キタイ、殊ニ是ハ所管ノ官廳ノ違フト云フヤウナコトモゴザイマスルノデ、第二次ニ、次ノ問題ニシテ之ヲ實行致シマシテ、相當順序ガ秩序立チマシタ時ニ、水上運送ノ方ニモ及シテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○岩田宙造君 其ノ御趣意ハ分リマシタガ此ノ一號ノ方ヲチョット讀ンデ見マスト、海上運送ノ方ハ除外サレテ居ルニ拘ラズ、

其ノ方ガ入ッテ來ルノデヤナイカト云フ疑ガアルノデアリマス、ソレハ鐵道云々ト、鐵道ノ爲ス物品運送又ハ是等ノ運送機關、是等ノ運送機關トアリマスカラ鐵道ト云フ風ニナルト思ヒマスガ、鐵道ダケデハアリマセヌガ、鐵道モ中ニ入ルノデアリマスガ、鐵道ト通シ運送ヲ爲ス運送機關ニ依ル通シ物品運送、之ヲ具體的ニ考ヘテ見マスト、鐵道ト通シ運送ヲ爲ス運送機關ト言ヘバ、船舶モ入ルコトニナルノデアリマシテ、今ノ海上運送ハ多クノ場合、鐵道其ノ他陸上ノ運送機關ト通シ運送ヲシテ居ルノデアリマスカラ、從ッテ此ノ鐵道ト通シ運送ヲ爲ス通シ機關ト言ヘバ船舶ガ主ナモノニナルノデアリマスガ、從ッテ通シ運送ヲ爲ス機關ト云フモノニ代ユルニ、船舶ト云フ言葉ヲ此處ニ置換ヘテ見マスト、船舶ニ依ル通シ物品運送ノ云々ト斯ウナルノデアリマス、サウスルト船舶ニ依ル通シ物品運送、船舶ダケデナクシテ、少シデモ向フニ揚ルト云フコトニナリマスルト、結局船舶ニ依ル運送ガ、矢張り皆入ッテ來ルノデヤナイカト云フヤウナ風ニ見エルノデアリマス、尤モ其ノ船舶ニ依ル物品運送デアッテ、通シデナイ海上運送ダケデ止ルモノハ無論アリマスケレドモ、此處ハ具體的ナ問題デ

ハナクシテ、サウ云フモノヲ扱フト云フノデアリマスカラ、從ッテ特定ノ場合ニハ通シ運送デナイ場合ガアルト致シマシテモ、通シ運送ノモノガアリ得ルナラバ矢張り之ニ入ッテ來マスカラ、從ッテ船舶ニ積込ム荷物ナリ其ノ他ヲ扱フ以上、斯ウ云フ船舶ニ依ル通シ物品運送ノ運送取扱所ト云フ中ニ入ッテ參リマシテ、結局海上運送ニ關スルモノニ、其ノ關係デ此ノ中ニ包含セラレルコトニナル處ガアルノデヤナイカと思フノデアリマスガ、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(喜安健次郎君) 私ノ言葉ガ足リマセヌデゴザイマシテ、私先程申上ゲマシタ時ニ、船舶ハ包含シナイト申上ゲマシタガ、船舶ニ依ル物品運送ダケヲ、取扱ナリ代辦業ヲシテ居ル者ヲ包含シナイト云フコトデゴザイマシタ、船舶ニ依ル物品運送デモ、其ノ兩端ナリ一端ナリ又ハ中間ニ鐵道、軌道、自動車運輸事業ト云フモノガ介在致シマシテ、ソレト船舶トガ託送替ヲシナイデ運送サレルヤウナ所謂通シ物品運送ニ付キマシテ、其ノ物品運送ノ運送取扱業カ代辦業ヲヤッテ居ル者ハ入り得ルノデアリマス、其ノ意味ニ於キマシテ船舶ニモ關係ヲ及シテ來ル譯デゴザイマスルガ、唯之ヲ入レマセヌコトニナリマスルト、片手落

ニナル爲メ入レマシタノデ、唯將來ニ殘サレタ問題ハ、船舶ノミニ依ル物品運送ニ關スル小運送業ヲドウスルカト云フ問題ガ殘ッテ居ル譯デアリマス

○岩田宙造君 今ノ點ハモウ一ツ例ヲ擧ゲテ申上ゲタイノデアリマス、例ヘバ橫濱デ船ノ積込荷物ダケヲ扱ッテ居ル運送取扱業者ガアルト致シマスト、ソレハドウナルノデアリマセウカ、橫濱デハ、鐵道ニ積込ムノハ少シモ扱ハナイ、船ニ積込ム荷物ダケシカ扱ハナイノデアリマスガ、其ノ船ハ或ハ神戸迄行ッテ神戸デ陸上ノ運送ニ引繼グコトモアルシ、又北海道ニ行ッテ引繼グコトモアルト云フヤウナ船デアリマスルト、橫濱デハ船ニ積込ムダケノ荷物シカ扱ハナイノデアリマスケレドモ、矢張り船ニ依ル通シ物品運送ノ運送取扱業ト云フコトニ是ハ入ルノデアリマスカ

○政府委員(喜安健次郎君) 今ノ例デ仰シヤイマシタ橫濱ノ運送店デ、鐵道、軌道、又ハ自動車運輸事業ニ依ッテ運搬サレル貨物ノ取扱ト關係ナシニ、單ニ船ダケ、而モ其ノ船ニ依ッテ運送ノ荷物ガ鐵道カラ引繼ヲ受ケタト、マア詰リ通シ運送ニ掛ル場合デナイ場合ニ於キマシテハ、サウ云フ運送業者ハ、此ノ第一條ニ依ル免許ハ要ラナイ

ノデアリマス

○岩田宙造君 コチラデハ鐵道運送ニハ關係アリマセスガ、向フデ、船ガ先ノ港ニ著イテカラ鐵道運送ニ依ル場合デアッタラドウデスカ

○政府委員(喜安健次郎君) 例ヘバ今ノ例ヲ御設ケニナリマシタ横濱ノ工場カラ出マシテ、横濱カラ積ンデ、神戸ニ陸揚ヲシマス、其ノ陸揚ヲシマシテ、ソレヲ今度停車場ニ持ッテ行キマシテ、或ハ京都トカ或ハ姫路トカ、岡山トカ云フ方ニ持ッテ行クヤウナ場合ニハ、詰リ船カラ陸揚ヲシマシテ、ソレヲ鐵道ニ持込ム、サウ云フヤウナ荷物運送ニ從事シテ居リマス運送店ハ第一條ニ入ルノデアリマス、ダカラ其ノ何ト申シマスカ、神戸ニ於ケル運送店、サウ云フ仕事ヲ營業トシテ居リマス神戸ノ運送店ハ一條ノ免許ガ要リマスルガ、横濱ノ方ノモノハ要リマセス

○岩田宙造君 此ノ通シ物品運送ト云フノハ、船ノヤウナモノニ依リマスル場合ニハ、其ノ船ニ依ル其ノ前ニ、先ヅ鐵道ニ依ル場合ダケヲ意味スルノデアッテ、船カラ揚ッテ後ニ鐵道ニ依ルヤウナ通シ物品運送ハ之ニ含まスト云フコトニナルノデアリマス

○政府委員(喜安健次郎君) 通シ物品運送

ト云フノハ、是ハ妙ナ言葉デゴザイマスケレドモ、今ノデチヨットアナタノ御考ヲ私ガ誤解シテキヤシナカッタカト思フノデアリマスガ、通シ物品運送ト云フノハ、今ノ例デ申シマスルト、横濱カラ岡山ナラバ岡山ニ行クベキ荷物ヲ、横濱デ船ニ積ミマシテ神戸デ揚ゲマス、ソレカラ直グ停車場ニ持ッテ行ッテ、汽車デ岡山ニ持ッテ行ク、サウ云フ場合ニ神戸デ鐵道ニ託送替ト云フカ、法律的ニ申シマスルト、神戸デ鐵道ト物品運送契約ヲ締結スルコトナシニ、ナシニ、モウ横濱デ極ッテ居ル、其ノ荷物ハ、之ニ海上運送ガ入ッテ居リマスルカラ何デスカ、陸揚デ使ッテ居リマスル運送所ヲ例ニシテ申シマスルト、通シ運送所、其ノ運送所ニハ、横濱ヨリ岡山ト、斯ウ云フ通シ運送所デ託送致シタ場合ニハ、ソレヲ通シ運送ト申シテ居ルノデアリマス、サウ云フ荷物デアリマスル場合ニ、其ノ荷物ヲ横濱デ扱ヒマス時ニハ、其ノ横濱ノ運送所モ、第一條ニ依リマシテ、通シ物品運送ノ運送取扱業トカ代辦業ニ關スル限り、横濱ノ運送店モ免許ガ要スルノデゴザイマス、私ガ先程申シマシタノハ、アナタノ御設例ヲ、横濱カラ神戸マデ船ダケ運送契約ヲシマシテ、神

戸ニ陸揚シテ、ソコデ一旦法律上ノ關係ガ切レマシテ、サウシテ神戸デ更ニ運送店ガ介在シテソレヲ扱ッテ、停車場ニ持ッテ來テ、鐵道ト物品運送契約ヲ締結スル場合、サウ云フ風ニチヨット私、考ヘマシタノデ、先程ノヤウナ御返事ヲ申上ゲマシタ

○岩田宙造君 能ク分リマシタガ、ソレハ其ノ通りガラウト私モ考ヘルノデアリマサガ、サウ致シマスルト、實ハ所謂船問屋デ、船ノ方ノ荷物ヲ扱フ取扱業者ト雖モ今ノヤウナ意味ノ通シ物品運送ト云フモノハ、モウヤッテ居ルコトガ頻々トシテアルノデアリマスカラ、結局此ノ場合海ダケノ運送取扱業者ト云フモノハナクナルノデナイカト思ヒマス、今一應チヨット申シマス、船ダケニ積込ムノデアリマスカラ、之ニ引カ、ラナイヤウデアリマスガ、船ダケニ積込ム運送取扱業者モ實際ハ船ダケデハナクシテ、船カラ揚ゲテ、向フノ多少アル陸上運送ニ付テモ、初メカラソレヲ通シテ引受ケル場合ガ少クナイノデゴザイマスカラ、サウ云フ場合ガ起ルコトヲ考ヘマスルト云フト、其ノ場合ハ、此ノ法律ノ適用ヲ受ケルト云フコトニナリマスレバ、假ニサウ云フ場合ガ比較的少クテモ、サウ云フ場合モ營業トシテヤルコトガアル以上ハ、矢張り此ノ免許ヲ

受ケテ置カナケレバ罰セラレルト云フコトニナリマスカラ、要スルニ、サウ云フ運送取扱ヲスル者ハ全部此ノ中ニ入ッテ行クト云フ結果ニナルノデヤナイカト思ハレルノデアリマス

○政府委員(喜安健次郎君) 理窟ハ仰シヤル追リデゴザイマシテ、唯實際ノ問題ト致シマシテ、是ハ國有鐵道ダケヲ中心ニシテ考ヘテノ御話デゴザイマスルガ、實際ハ、船ト鐵道トノ通ジ運送ト云フノハ割合ニ實ハ少イノデゴザイマシテ、マア例ヘバ横濱アタリカラ出テ居リマスルモノニ付キマシテハ確カ無イト思ヒマスルガ、大阪ト小松島デゴザイマスカ、徳島縣ノ……ソレカラ上海航路トカ臺灣航路、ソレカラ大連航路等ニ付キマシテハゴザイマスガ、ソレモ實ハ物品運送トシマシテハ割合ニ數ガ少イノデゴザイマシテ、殊ニ今御話ノヤウナコトハ理論上ハ想像出來ルノデゴザイマスルガ、例ヘバ四國ト大阪トノ連絡デゴザイマスルカラ、大阪發デ船デ小松島ヘ行キマシテ、更ニ高知マデ汽車デ運ブト云フヤウナモノモアルノデスケレドモ、割合ニソレハ少イノデゴザイマス、ト申シマスノハ、此ノ頃段々鐵道ガ發達シマシテ、高知方面ニ鐵道ガ、宇野、高松ヲ通りマシテ直通スルヤウ

ニナリマシタモノデスカラ、其ノ方ガ運送モ早イシスルノデ、從來ハ割合ニ、今ノ大阪・小松島間ノ航路ニ依ル通シ運送ノ貨物ハ相當アツタノデゴザイマスルケレドモ現在ハ割合ニ少イノデゴザイマス、從ヒマシテ通シ運送ニ係ル貨物ノ物品ノ運送取扱トカ、代辦業ト云フヤウナモノハ割合ニ少イノデゴザイマス、殊ニ通シ運送ノ連絡驛ト云ヒマスルカ、連絡港ハチャント豫メ極ッテ出テ居リマスルシマスルノデ、其ノ適用ヲ受ケル方面ハ割合ニ少イノデゴザイマス、唯只今御話ノ如ク、船ト鐵道トノ通シ運送ニ係ル荷物ノ取扱ヲ營業トシテ居リマスル場合ハ、矢張り免許ヲ受ケテ置キマセヌト……受ケテ置ク必要ガアル譯デゴザイマス、尙是ハ御問ノ範位デハゴザイマセヌケレドモ現在ヤッテ居リマスサウ云フモノハ、届出サヘシマスレバ、附則ノ規定ニ依リマシテ免許ヲ受ケタ者ト看做スト云フコトニナリマスノデ、唯届出ラスルト云フコトニ付テ、此ノ法律ヲ實施致シマスル場合ニハ餘程注意ラシテ、現在ヤッテ居リマスル運送店ニ間違ノ無イヤウニ注意ヲ促シテヤラナクチャナラス、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○岩田宙造君 サウ致シマスト通常、船バ

カリニ荷物ヲ入レテ居ルノダカラ、自分ハサウ云フ免許ヲ受ケナクテモ宜カラウト思ッテ、斯ウヤッテ居リマシテ、偶々今ノヤウニ、陸上ノ通シ運送ヲ引受ケテヤルト云フヤウナコトヲヤリマシテモ、ソレハ是デ處罰ヲサレルト云フヤウナ意味デヤナイノデゴザイマスカ

○政府委員(喜安健次郎君) 只今ノ御話ノヤウニ營業ト云フ本體ハ船ニアルガ、偶々サウ云フモノガアツタカラト言ッテ、ソレヲチョット取扱ッタト言ッテ、其ノ爲ニ處罰スルト云フヤウナ考ハ持ッテ居リマセヌノデゴザイマス

○岩田宙造君 其ノ點ハマア暫クサウシテ置キマシテ、第二條ノ免許デアリマスガ、免許ヲ受ケル場合ハ、是ハ矢張り區域等ヲ定メテ營業ノ區域ヲ定メテ、免許ヲ受ケルコトニナルノデアリマセウカ

○政府委員(喜安健次郎君) 是ハ法律制定ノ趣旨ガ先程カラ申上ゲマシタヤウニ、ドウモ同ジ驛ニ於キマシテ、多數ノ運送店ガ亂立シテ、互ニ咬合フト云フコトノ弊害ノ恐ルベキモノガアルト云フコトガ、一ツノ原因ニナッテ居ル譯デゴザイマス、從ヒマシテ小運送業ヲ免許致シマス場合ニハ、停車場ノ何ト云ヒマスカ、所屬ト云フモノヲ

極メテ免許シナケレバナラスト思フノデアリマス、品川驛トカ、或ハ汐留驛デアルトカ、或ハ大森驛トカ云フ風ニ所屬ヲ定メテ免許シナケレバナラス、恐ラク場合ニ依リマスト、一驛ニ限ラナイノデ二驛位ヲ、隣リノ驛ヲモ營業區域ニスルト云フコトハアル得ルト思フノデアリマス、唯其ノ驛ハ、サウ云フ風ニ專屬ト言ヒマスカ、所屬ヲ極メナケレバナラスノデアリマスガ、其ノ背後ニ於ケル所謂營業ノ區域、勢力範圍ト言ヒマスカ、之ニ付キマシテハ、具體的ニソレヲ極メヨウト云フ考ハ持ッテ居リマセヌ

○岩田宙造君 其ノ驛ヲ限定スルト云フコトハ、第八條ノ免許又ハ認可ニハ條件ヲ付スルト云フ此ノ條件ノ一部ニナルモノデアリマセウカ

○政府委員(喜安健次郎君) 是ハ施行規則ニ於キマシテ極メタイト思ッテ居ルノデゴザイマスガ、免許ヲ申請致シマス場合ニ、其ノ所屬ノ驛ヲ申請書ニ書カスコトニ依リマシテ、是ハ實際ノ免許狀ヲ出シマス場合ニ、矢張り免許狀ノ一部ニ所屬驛ハ何驛トスト云フヤウニ書キマスカ、或ハ申請書ニソレガ書イテアレバ、其ノ申請書ヲ認メテ、何モ所屬驛ノコトヲ免許狀ニ表ハサナイカ、ソコノ所ハマダ實ハ、取扱ノコトニ

付キマシテハ極ッテ居リマセヌケレドモ、場合ニ依リマスレバ、此ノ條件、私ガ今申シマシタ免許狀ニ、但シ所屬驛ハ何々驛トスト云フコトニナリマスレバ、ソレハ第八條ノ條件ノ一種デアルト思ヒマス

○岩田宙造君 ドウモソレハ矢張り性質トシテハ、條件ノ一種ニナルノデハナイカト考ヘルノデアリマスガ、ソレハマア意見ニナリマスカラ、今暫ク措キマシテ、今現ニヤッテ居リマス業者ハ、矢張り皆サウ云フ所屬驛ガ極ッテ居ルト言ヒ得ルデアリマセウカ、是ハ如何デゴザイマセウカ、ソレニ依リマシテ本法ガ施行サレマシテ、届出ヲスルトコトニ依ッテ現在ノ業者ハ免許ヲ受ケタルモノト看做サレルコトニナルノデアリマスガ、其ノ場合ニ現在ノ業者ハドウ云フコトニナリマスカ、サウ云フ所屬驛ガ極ルコト云フ所ハ何ニ依ッテ極ルト云フコトニナルノデアリマセウカ、ソレヲ序デニ伺ヒタイノデアリマス

○政府委員(喜安健次郎君) 現在營業シテ居リマスル小運送業者ハ、本法施行後三箇月内ニ其ノ旨ヲ届出ルト云フコトニナッテ居リマス、届出ルコトニ依リマシテ、本法ニ依ッテ免許ヲ受ケタル者ト看做サレルト云フコトニ附則デ相成ッテ居リマス、其ノ

云フコトニ依リマスカ、其ノ方ガ運送モ早イシスルノデ、從來ハ割合ニ、今ノ大阪・小松島間ノ航路ニ依ル通シ運送ノ貨物ハ相當アツタノデゴザイマスルケレドモ現在ハ割合ニ少イノデゴザイマス、從ヒマシテ通シ運送ニ係ル貨物ノ物品ノ運送取扱トカ、代辦業ト云フヤウナモノハ割合ニ少イノデゴザイマス、殊ニ通シ運送ノ連絡驛ト云ヒマスルカ、連絡港ハチャント豫メ極ッテ出テ居リマスルシマスルノデ、其ノ適用ヲ受ケル方面ハ割合ニ少イノデゴザイマス、唯只今御話ノ如ク、船ト鐵道トノ通シ運送ニ係ル荷物ノ取扱ヲ營業トシテ居リマスル場合ハ、矢張り免許ヲ受ケテ置キマセヌト……受ケテ置ク必要ガアル譯デゴザイマス、尙是ハ御問ノ範位デハゴザイマセヌケレドモ現在ヤッテ居リマスサウ云フモノハ、届出サヘシマスレバ、附則ノ規定ニ依リマシテ免許ヲ受ケタ者ト看做スト云フコトニナリマスノデ、唯届出ラスルト云フコトニ付テ、此ノ法律ヲ實施致シマスル場合ニハ餘程注意ラシテ、現在ヤッテ居リマスル運送店ニ間違ノ無イヤウニ注意ヲ促シテヤラナクチャナラス、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

届出ノ際ニ所謂所屬驛、現在營業ヲシテ居
リマス其ノ所屬驛ヲ書イテ届出デ、ソ
レガ眞實デゴザイマスレバ矢張り現在營業
シテ居リマス驛ヲ所屬驛トシテ、免許ヲ
受ケタモノト看做サレルト云フコトニナル
積リデアリマス、尙現在驛ニ所屬シテ居
ル、現在驛デ營業シテ居ルト云フ關係ハ運
送業者ノ方カラ書イテ出スコトモゴザイマ
スルガ、驛ニ付テ調べマシテモ或程度マデ
分ルノデアリマス、マア運送店デゴザイマ
スルカラ實際運送狀ヲ出ストカ、或ハ荷物
ヲ荷受人トシテ受取りニ來ルトカ云フ關係
デ、驛ニ付テ見マシテモ或程度マデハ分ル
場合ガアルト思フノデアリマス

○岩田宙造君 驛ニ付テ調べテ分ルト云フ

意味ハ、ソコニ營業所ヲ持ッテ居ルト云フ
意味デアリマセウカ、ソコデ實際多ク、其
ノ驛ヲ利用シテ或ハ荷物ノ委託等ヲヤッテ
居ルト云フ意味デアリマセウカ、若シ營業
所ヲ持ッテ居ルト云フヤウナコトナラバ是
ハ極クハッキリ致シマスガ、唯其ノ驛カラ
多ク荷物ノ託送ヲシテ居ルト云フヤウナコ
トデアリマス、チョット繼續的ニ外部ニ
現ハレテ居リマセウカ、届出ヲスル時ニ
其ノ驛ヲ實際ハ一箇所カラシカヤッタコト
ハナイケレドモ、今度届出ヲスル時ニ二ツ

ナリ、三ツナリノ驛ヲ、タマニ他ノ驛カラ
託送シタコトガアルト云フヤウナ關係カ
ラ、二箇所ナリ、三箇所ナリノ驛ヲ書イテ
出セバ、矢張りソレデ當然免許ヲ得タト云
フコトニナルノデアリマセウカ

○政府委員(喜安健次郎君) 御質問ノ通り

營業所詰リ店舗ヲ驛前ニ構ヘテ居ルト云フ
ヤウナ場合、是ハ形式上非常ニハッキリシ
テ居ルノデアリマスガ、單ニ店舗ヲ構ヘテ
居ルト云フコトダケデモ其ノ判斷ハ如何カ
ト思フデアリマス、例ヘテ見マスルト、其
ノ驛前ノ他ノ商賣ヲシテ居ル店ヘ看板ダケ
掲ゲルト云フヤウナコトモゴザイマス、サ
ウ云フヤウナコトダケデハ必ズシモ其ノ驛
ヲ利用シテ、營業ヲシテ居ルト云フ事實ヲ
裏書スルト云フ譯ニハ行カス場合モアリ得
ルト思ヒマス、併シ私ガ只今申上ゲマシタ
ヤウナ場合ハ、極ク稀レナ場合デアリマシ
テ、通常ハ其ノ驛前ニ店舗ヲ設ケテ營業ヲ
スルト云フノガ、普通デアラウト思フノデア
リマス、併シ假令店舗ヲ設ケテ居リマセウ
カ、矢張り其ノ驛ヲ利用シテ託送ヲシ、
又其ノ驛ニ到着シタ荷物ヲ受取ッテ、小運
送ヲスルト云フヤウナ場合モアリ得ルト思
フノデアリマス、唯仰セノ如ク後ノ方ノ場
合ハ非常ニ認定ガムツカシナルト云フ點

ハ、店舗ヲ構ヘテ居ル場合ト非常ニ違フ點
デアラウト思フノデアリマス

○岩田宙造君 只今ノ所屬驛及ビ此ノ區域

ニ關スル點ハ、將來色々ナ關係デ、ソレニ
依ッテ或ハ違反問題モ起ル虞モアリマスル
シ、重要ナ關係ヲ持ツト考ヘマスルカラ、
ソレガ條件ト云フコトニナリマスルカ、ソ
レノ性質ナリ、ソレ等ヲ極メル方法ナリニ
付テハ十分御考慮ヲ願ヒタイト云フコトラ
申述ベテ、其ノ點ノ質問ヲ終リマスガ、次
ニ日本通運株式會社ノ方ニ付テ一二チヨッ
ト御尋ネラシタイノデアリマス、此ノ第一
條ノ一項ノ二號デアリマスガ、二號ニ「貨
物引換證ノ整理及保證ニ關スル事業」ト云
フ保證ト云フノハ、ドウ云フコトラ意味ス
ルノデアリマセウカ

○政府委員(喜安健次郎君) 是ハ妙ナ言葉

ヲ使ッテ居リマスガ、現在ヤッテ居リマスモ
ノデスカラ、チョットソレヲ借りテ來タノ
デゴザイマスガ、先程岩田サンガ仰シヤイ
マシタ如ク、現在ノ商法上ノ運送取扱人ハ
運送ノ取次ヲ引受ケタノニモ拘ラズ、所謂
介入權デ、自ら運送ヲ實行スルコトガ認め
ラレテ居リマス、從ヒマシテ貨物引換證ヲ
運送取扱人トシテモ出ス場合ガアル、又商
法上ノ運送人トシテ勿論出ス場合ガアルノ

デアリマス、所ガ、全國ニ散在シマスル運
送店相互ニ於キマシテ貨物引換證ヲ或發驛
ノ運送店ガ出ス、ソレヲ出シタ場合ニ著驛
ノ運送店……是ハ鐵道著驛ト申シマスケレ
ドモ、鐵道ヲ離レテ、例ヘバ東京カラ大阪
ヘ或運送店ガ貨物ノ運送ヲ引受ケタ場合
ニ、其ノ眞荷主ニ對シマシテ貨物引換證ヲ
出スノデアリマス、其ノ貨物引換證ヲ出シ
タ場合ニ荷物ハ鐵道ニ依ッテ大阪ノ驛ヘ運
バレテ、ソレカラ大阪ノ荷ヲ引渡スベキ場
所、或倉庫ナラ倉庫、或店舗ナラ店舗デ、
貨物引換證ト引換ニ運送品ヲ引渡スコトニ
ナルノデアリマスガ、其ノ引渡事務ノ仕事
ニ從事スルモノハ著地ノ運送店デゴザイマ
ス、其ノ著地ノ運送店ガ、時ト致シマシテ
貨物引換證ト引換デナシニ、例ヘバ假ニ所
謂保證渡ヲ致シマス、サウスルト、其ノ貨
物引換證ガ銀行ノ擔保ニ入ッテ居リマシタ
場合、其ノ銀行ハ結局何方ノモノヲ相手方
トシマシテカ賠償ヲ請求スル、結局貨物引
換證ヲ發行シマシタ東京ノ運送人ニ對シテ
賠償ヲ請求スル、サウスルト其ノ賠償ニ應
ジナケレバナラス、然ルニ實際ニ罪ト云ヒ
マスカ、責任ト云ヒマスカ、サウ云フ賠償
ヲシナケレバナラヌヤウナコトラ仕出カ
シタ者ハ、東京ノ運送店デナクテ、大阪ノ

運送店ノ行為ガ惡イノデアル、サウシマス
ト大阪ノ運送店へ今度東京ノ運送店ガ求償
シテ行キマス、資力ガ薄弱デナカ、求
償ヲ完全ニ果スコトガ出來ス、斯ウ云フ事
例ガゴザイマス、サウナリマス、ドウモ
全國ノ運送店間ニサウ云フヤウナ取引ヲヤル
場合ニ、必ズシモ信用ノ置ケナイモノガア
ルト云フコトニナリマス、貨物引換證ノ
融通ト云フモノガ圓滑ニ行カス、斯ウ云フ
心配ガアルノデアリマス、ソレデゴザイマ
スカラ今日國際通運ニ於キマシテハ、赤線
引貨物引換證……是ハ法律上ノ語デハゴザ
イマセスガ、貨物引換證ニ赤線ガ引イテア
ルノデ、國際通運ガ保證ヲシタト云フ印シ
ニ、赤線引ノ貨物引換證ヲ發行スル制度ガ
認メラレテ居ルノデアリマス、其ノ赤線引
貨物引換證ヲ發行シマシタ場合ニハ、其ノ
著地ノ運送店ガ今ノヤウニ假渡ナリ保證渡
ヲシテ、發行シタ東京ノ運送店ガ銀行ニ、
詰リ貨物引換證所持人ニ賠償致シマシタヤ
ウナ場合ニ、其ノ大阪ノ運送店ニ求償ガ出
來ナイ場合、其ノ時ニ國際通運ハ代ッテ賠償
ヲシテヤル、求償ニ應ジテヤル、之ヲ茲デ
保證ト申シテ居ルノデアリマス、ソレカラ
又御問ハゴザイマセスガ、整理ト云フノ
ハ、サウ云フコトニ伴ヒマシテ貨物引換證

ヲ發行致シマスル都度、保證シテ居ル國際
通運ニ通知ガゴザイマス、サウシマス、
其ノ貨物引換證ハ、果シテ適當ナル期間内
ニ、完全ニ回收ヲシテ済ンデ居ルカドウカ
ト云フヤウナコトヲ、アチコチデ報告ヲサ
シタリ檢査ヲサシタリシテ、整理ヲシテ行
ク仕事ガアルノデアリマス、ソレヲ一括シ
マシテ、二號ニ掲ゲマシタ譯デゴザイマ
ス

○岩田宙造君 サウ致シマス、此ノ保證
ト云フノハ、貨物引換證ヲ回收セズニ、後
カラ損害ガアツカラ補償スルカラト云フ、
所謂保證渡ノ其ノ保證其ノモノデハナイノ
デスネ

○政府委員(喜安健次郎君) 左様デゴザイ
マス

○岩田宙造君 ソレデハナイノデスネ

○政府委員(喜安健次郎君) 今私チヨット
耳ニ觸ル、モノダカラ保證渡、假渡ヲ例ニ
申シマシタノデスガ、今ノ例デ申シマシテ
著地ノ大阪ノ運送店ノ從業員ノ過失ニ依リ
マシテ、貨物ガ壞レタト云フヤウナ場合ニ
於テモ引換書ノ所持人ニ賠償スルコトハ同
様ナノデアリマス、サウ云フコトデゴザイ
マス

○岩田宙造君 第四號デアリマスガ、此ノ

通運會社ガ自ラ小運送業ヲ營ム場合、是ハ
先刻大藏男爵カラ御尋ガアツト思ヒマス
ガ、是ハ矢張り之ヲヤラウトスルニハ、此
ノ通運會社ト雖モ小運送業法ニ依ッテ免許
ヲ受ケル必要ガアルノデアリマス

○政府委員(喜安健次郎君) 是ハムツカシ
イ問題デゴザイマスガ、私共ハ此ノ法律ノ
第一條ノ四號ニ小運送業ヲ營ムコトガ出來
ルト云フコトガ許容サレタモノ、從ヒマシ
テ小運送業法ニ依ル、第二條ニ依ル免許ハ
要ラナイ、唯小運送業ヲ營ムト云フ點ニ付
キマシテ、小運送業法ノ免許以外ノ色々ナ
認可トカ制裁ガゴザイマスルガ、ソレハ適
用ガアリマスルケレドモ、免許自體ハ此ノ
日本通運會社ニ對シマシテハ要ラナイト云
フ解釋ヲ取ッテ居リマス

○岩田宙造君 サウ致シマス、其ノ免許
自體ハ假ニ要ラナイト致シマシテモ、其ノ
小運送業ニハ驛ガ特定シテ、之ニ喰ッ付イテ
來ルト云フコトニナリマスル、此ノ會社
ガ其ノ小運送業ヲ行フ場合ハ其ノ關係ハド
ウナルノデアリマセウカ、此ノ會社ニハ其
ノ驛ガ喰付イテ來ナイコトニナリマスカ、
ドウ云フコトニナリマス

○政府委員(喜安健次郎君) 私實ハ此ノ日
本通運會社ノ小運送業ト云フモノヲ頭ニ置

キマシタ場合ニ、實ハ今日鐵道省ガ宅扱、
貨物ノ元受ヲ通運會社ニヤラセテ居リマ
ス、ソレト同ジ仕事ヲ日本通運會社ニモヤ
ラセ、ソレカラ又國際通運ハ遞信省ノ郵便
物、或ハ專賣局ノ鹽デアルトカ、煙草デア
ルトカ云フヤウナモノノ小運送、之ヲ引受
ケテ居リマスルカラ、ソレヲ實ハ主トシテ
頭ニ置イテ御答ヘ致シマシタノデスガ、ソ
レ故ニ小運送自體ト云フモノハ免許ハ要ラ
ヌト申上ゲマシタノデスガ、現實ノ問題ト
致シマシテ、各驛デ今其ノ小運送、國際通
運、例ヘバ國際通運ガヤッテ居リマスル仕事
ヲ承繼スル上ニ付キマシテ免許ハ要ラヌト
思ヒマシタガ、將來例ヘバ新シイ驛ガ、先
程例ニ申シマシタ新シイ驛ガ開業シタ、然
ルニ誰モ小運送ノヤリ手ガナイト云フヤウ
ナ場合ニ、日本通運會社ヲ懲罰シテソレニ
ヤラス、サウ云フヤウナ場合ニハ、矢張り
其處デ小運送業ヲヤルト云フコトニ、其ノ
驛ニ所屬シテ小運送業ヲヤルト云フコトニ
付テ、或ハ免許ガ要ル、或ハ免許ノ範圍ノ
擴張ト申シマスルカ、ドウ云フ風ニ申上ゲ
タラ宜イノデスカ、矢張り小運送業法ノ第
二條自體ガ、或ハ其ノ第二條ノ法律ノ精神
ヲ推シテ其ノ何カ手續ガ要ルダラウト思ヒ
マス

○岩田宙造君 只今ノ點ハマア法律的ニ多

少問題カト思ヒマスカラ、尙御考慮ヲ願ッテ置クコトト致シマスガ、會社ガ自ラ小運送業ヲ營ムト云フコトハ、私ハ實ハ是ハ餘程疑問ヲ持ッテ居タノデアリマスケレドモ、先刻ノ大藏男爵ニ對スル政府委員ノ御説明ニ依リマシテ餘程了解シタノデアリマスガ、此ノ通運會社ハ一般ノ小運送業ヲ助長ラスルト云フノデアリマスカラ、寧ロマア監督デハアリマセヌガ、事實ニ於テハ監督ニ近イ、監督者ニ近イヤウナ立場ニアルモノガ同ジヤウニ、ソレト競争ノ地位ニ立ツヤウナ仕事ヲ自ラスルト云フコトハ大變不適當デナйкаト云フ考ヲ持ッテ居タノデアリマスガ、事實ニ於テハソレヲ無暗ニヤルノデハナクシテ、外ニ於テヤルヤウナ人がナイ場合ニハ是ハヤルト云フ御説明デアッタノデ、大變了解シタノデアリマスケレドモ、私ハ寧ロ其ノ意味ナラバ一體四號ハナクテモ、ヤル人ノ少イヤウナ場所デ、ソレヲヤルナラバ第三號ノ助長ニ必要ナル事業トシテ、或ハ第二號ノ方ノ其ノ事業ニ投資ガ出來ルノデアリマスカラ、サウ云フモノヲウマク利用スレバソレデ済ムノヂヤナイカ、四號ヲ置キマス、ドウカスルト是デ一般ノ小運送業者ヲ壓迫シタリ、威嚇スル風ニ

使ハレテ、却テ助長行爲ト云フコトガ圓滿

ニ是ガ行ハレナイヤウナ虞ガアルト思フノデアリマス、併シ事實上是ハ實行サレナイト云フナラバ、是デ宜カラウシ、又サウ云フ風ニシテ戴キタイト希望スルノデアリマス、其ノ點ハソレ迄ニシテ置キマシテ、モウ一ツ午前ニチヨット御尋ネ致シマシタコトニ付テ、モウ一度御尋ネ致シタイノデアリマスガ、第四條デアリマス、此ノ四條ノ政府ガ引受ケマシタ株式ニ付テノ拂込ハ他ノ株式ノ拂込ト異ナル取扱ラスルコトガ出來ルト云フ點、是ハ唯此ノ條文ノ書方デアリマス、非常ニ廣汎ニナリマシテ、サウシテ當局者ガ勝手ニドウ云フヤウニ特殊ノ扱ヲシテモ是ガ可能ダト云フ風ニ見エテ、頗ル危險デアルヤウニ思フノデアリマス、是ハ何トカ定款ニドウセ極メナケレバナラナイト云フ政府デモ御考ノヤウニ午前ニ承ッタノデアリマスガ、其ノ趣旨ナラバ私ハ實ハ此處ニ定款ノ定ムル所ニ依ルト云フヤウナ言葉ガアツテ欲シイト思フノデアリマスガ、マアサウ云フ條文ノ修正マデシナイト致シマスルナラバ、是ハ是非定款ニ事實上決メル考デアルト云フコトヲハッキリ言ッテ置イテ戴イテ、サウシテ今度設立ノ出來マシタ時ニ之ヲ極メテ貰ヒ

タイト思フノデアリマス、ドウモハッキリシ

テ置キマセヌト、例ヘバ是ハドウセ株金ノ拂込ニ付キマシテ、他ノ株式ノ拂込ヨリ先ヘスルト云フヤウナコトカラ、是ハ問題ガアリマセヌケレドモ、政府ノ會計年度ノ都合ナリ其ノ他デ遅レルト云フヤウナ場合ヲ寧ロ考ヘテ居ラレルノダラウト思ヒマスカラ、其ノ遅レテ居ルヤウナ状態ノ時ニ、其ノ株式ノ賣買デモアツタヤウナ場合ハ或ハサウ云フ状態デ此ノ會社ノ債權者ニ對シテ責任ヲ負ハナケレバナラヌト云フヤウナ場合ガ起リマシタ場合ニ、色々ノ困ツタ問題ヲ生ズル、事實ニハサウ云フコトハナイデアリマセウガ、サウ云フヤウナコトガ考ヘラレルノデアリマスカラ此ノ點ハハッキリ定款ニ決メルコトガ必要デアラウト思フノデアリマス、其ノ點ヲ希望シテ置キタイノト、ソレカラ何カ實例ガ……外ニサウ云フ特殊ナ扱ヲシテ居ル實例ガアツタナラバ、ソレヲ伺ヒタイト思フノデアリマス

○政府委員(喜安健次郎君) 只今岩田サン

カラノ御希望ノ四條ノ第三項ノ趣旨ヲ定款ニ必ズ定メルヤウニト云フ點ハ篤ト了承致シマシタ、設立委員ガ定款ヲ作リマス場合ニ、サウ云フ風ニ此ノ議會デ、サウ云フ經緯ガアツタト云フコトヲ十分御傳ヘヲシマ

シテ、設立委員ニ其ノ點遺憾ナイヤウニシ

タイト思ヒマス、ソレカラ尙實例ト云フコトデゴザイマスガ、丁度斯ウ云フ文句ニナツテ居リマシタカドウデスカ、滿鐵ノ株デスネ、滿鐵ノ株ナンカハ矢張り政府ノ持株ニ付テ少シ特例ガアツタヤウニ思ヒマシタデスガ、尤モ滿鐵ハ御承知ノ通り公稱資本ノ中ニマダ募集シナイ株マデ入レテアルヤウナ特例デゴザイマスカラ、サウ云フモノハ前例ニナラナイカモ知レマセヌト存ジマス、其ノ時ニハチヨット私只今記憶ガゴザイマセヌデスガ、實ハ此處デ申上ゲルノモ何デスケレドモ、色々鐵道省デ法案ヲ作リマシテ廻ッテ居ル其ノ間ニ、修正條項トシテ加ッた條文デゴザイマスノデ、實ハソコ迄私前例ナンカノコトヲ研究シテ居リマセヌデゴザイマス、ソレカラモウ一ツアノ第一條ノ第四號デ、少シ私ノ言葉ガ足りマセヌモノデシタカラ、小運送業ノコトハ各驛ニ於ケル運送業ハ、誰モヤリ手ガナイト云フヤウナ場合ニ於テノミヤルト、其ノ場合ニ限ッテ小運送業ハヤルンダト云フヤウニ取レルヤウニ申上ゲハシナカッタカト思フノデスガ、例ヘバ鐵道省ノ宅扱ノ貨物ノ集荷配達ヲ、此ノ日本通運會社ニ請負ハシマシタ場合ニ、所謂請負、其ノ請負ハ矢張り法律ノ建前カ

ラ申シマスルト小運送業ナンデ、唯ソレラ
自分デ實行シナイデ、各驛ノ運送店ニ下請
ヲサシテ履行サスト云フ關係ニハアリマス
ガ、ソレヲ元請ヲスルト云フコト自體モ矢
張り小運送業デアラウト思ヒマス、サウ云
フ場合モゴザイマス、一寸私言葉方足リマ
セヌヤウデゴザイマシタカラ、此ノ機會ニ
補充サシテ戴キマス

○岩田宙造君 私ノ質問ハ只今是デ打切り
マス

○委員長(男爵飯田精太郎君) 外ニ御質問
アリマセヌカ、大藏男爵

○男爵大藏公望君 今日ハ此ノ程度デ打切ッ
テ、又明日デモ……

○委員長(男爵飯田精太郎君) 御異議ガゴ
ザイマセヌナラバ、今日ハ此ノ程度デ散會
致シタイト思ヒマス、明日ハ午前十時カラ
開會シタイト思ヒマス、散會致シマス

午後三時十五分散會

出席者左ノ如シ

委員長 男爵飯田精太郎君
副委員長 遠藤 柳作君
委員

公爵鷹司 信輔君
侯爵久我 通顯君
子爵今城 定政君

國務大臣

商工大臣兼鐵道大臣 伍堂 卓雄君

政府委員

鐵道次官 喜安健次郎君

鐵道省監督局長 前田 穰君

鐵道省運輸局長 新井 堯爾君

鐵道省建設局長 河原 直文君

鐵道省工務局長 山田 隆二君

鐵道省經理局長 工藤 義男君

子爵新庄 直知君

子爵秋元 春朝君

男爵大藏 公望君

男爵加藤 成之君

八田 嘉明君

林 平四郎君

岩田 宙造君

風間八左衛門君

貴族院漁船保險法案特別委員
會議事速記録第二號正誤

頁 段 行 誤 正

一三 四 九 二百九十六 二百七十六

二四 〃 一五 輪伐林 禁伐林

〃 二一 資源林 制限林